



やらんば！平戸
ひと(HITO)響きあう宝島平戸

広報 **ひろど**
Hirado City Public Relations

イカさん、たくさん卵を産んでねっ！
イカ柴体験(鮎川子ども会)

特集・地域医療を守るために	▶ 02	平戸特選素材①	▶ 22
全国高等学校総合体育大会・全九州体育大会に挑む!	▶ 10	第5回少年の主張大会	▶ 24
平戸の若きアスリート	▶ 11	平戸遺産～県指定文化財～	▶ 26
まちのできごと	▶ 12	学びの達人	▶ 27
健康・福祉いきいき通信③	▶ 15	まちのひとひと	▶ 28
観光統計	▶ 16	市民の声&読者プレゼントコーナー	▶ 30
夏のイベント情報	▶ 18	平戸市からのお知らせ	▶ 32
みんなの図書館	▶ 20	情報ひろば	▶ 38
市長体験記・HIRADO X-change	▶ 21	人口の動き・編集室からひとこと	▶ 40

2010 July
7
平成22年
No.058

Hirado City Public Relations

Hirado city Public Relations
2010.7No.58
広報ひろど 平成22年7月号

古紙組合の再生紙を使用しています。
大塚製パン生地使用しています。

編集・発行 平戸市長公室 〒859-5192 長崎県平戸市若の上町1508番地3
TEL/0950-22-4111(代) FAX/0950-22-2419
URL http://www.city.hirado.nagasaki.jp E-mail kouhou@city.hirado.lg.jp
印刷/有限会社ケンホウグラフィック

参加者募集

ひろど ツーデーウォーク 2010 Vol.4

25日(土) 田平町・平戸北部地区		26日(日) 生月町	
コース	スタート	コース	スタート
30km	8時30分	15km	10時00分
20km	8時30分	5km	10時00分
		30km	9時00分
		15km	10時00分
		7km	10時00分

平成22年
9月25日 会場：平戸文化センター
26日 会場：生月町開発総合センター

申込方法

7月に各世帯に配布しました参加申込書に必要事項を記入の上、生涯学習課スポーツ振興班、または各教育委員会分室、各公民館に参加費と一緒にお持ちになるか、最寄りの郵便局で振り込んでください。
※大会当日まで参加申し込みできますが、9月3日(金)までに申し込みと大会冊子に氏名を掲載します。

エコウォーク(7コース)も開催します

ボランティアガイドの案内で、佐志岳を登るコースなど、地域の特色ある自然と文化に触れるコースを散策してみませんか。
開催日・25日(土)：4コース(各コース定員20人)
・26日(日)：3コース(各コース定員20人)

お問い合わせ

ひろどツーデーウォーク大会実行委員会事務局
(生涯学習課内 ☎内線2625)

7月11日(日)は「第22回参議院議員通常選挙」の投票日です!

みなさんの貴重な1票が明日の
日本を築く大きな力となります。

【投票できる人】

- ①平成22年7月12日までに生まれた人で、選挙人名簿に登録されている人
- ②平成22年3月23日以前に平戸市に

転入届けをして、引き続き住んでいる人

【投票するときの注意】

投票時間は、午前7時から午後6時までです。(高島地区は午後4時まで)

投票日にいけない人は、必ず**期日前投票**をしましょう。

■お問い合わせ 選挙管理委員会(☎内線2371)

◎今月の表紙

6月5日に鮎川町古田漁港で行われた水産教室「イカ柴体験」からの一コマ。参加した地元子どもたちは、柴の枝切りが手伝い、重い柴の束を海に沈めるときも元気いっぱい。また、引き上げた柴の枝に、たくさんのイカの卵が産み付けられているのを見て、驚きながらも興味深々でした。



◎人口の動き

■平戸市人口/36,460人(-21)
男性/17,065人(-21)
女性/19,395(0)
■世帯数 14,423戸(-2)
※()は、前月との比較
平成22年6月1日現在

みんなで止めよう温暖化
チーム・マイナス6%
平戸市役所も参加しています。

Editorial

編集室からひとこと

6月も終わり、梅雨明けは夏本番です。昨年は、梅雨明けが遅く、夏らしい夏が来ないままに夏休みの時期が終わりました。夏休みの思い出といえば、やはり海。平戸は、きれいですてきな海に恵まれています。7月から、市内海水浴場、キャンプ場がぞくぞくとオープンします。また、今月号では、体験おすすめメニューのご紹介をしています。この機会に体験メニューで夏を満喫しませんか ㊦

地域医療についての特集を掲載しました。安心して生活するために欠かせない医療。各地で、診療科の廃止や閉鎖が行われている中、今、市民のみなさんの活動によって、地域の医療を守る取り組みが行われています。平戸市でも、地域で活躍する総合医を育てる研修や生活や家族のことなどを含めた包括医療に取り組んでいます。この機会に、私たちが必要とする医療のことを考えてみませんか。㊦

5月15日、たびら活性化施設において、「地域と支える地域医療」(主催、長崎大学病院へき地病院再生支援・教育機構と平戸市民病院など)と題した講演会が開催され、城西大学准教授の伊関友伸さんを講師にお迎えし、地域医療の現状や課題についてお話をいただきました。

講演で伊関さんは、地域医療が崩壊し町から病院が無くなっている理由について「まず、少ない医師で多くの診療をこなさなければいけない過酷な勤務にあり、産科や小児科、救急は特にひどい状態にあります。」と説明しました。

この原因として「コンビニ受診といわれる、本来、重症者の受け入れを対



伊関 友伸准教授
Yūshin Imi

昭和62年、埼玉県入庁。県立病院課、精神保健総合センターなどを経て、平成16年に退職。平成18年8月から平成19年3月まで、夕張市の病院経営アドバイザーとして、夕張医療センター設立に携わった。現在は、城西大学准教授

地域医療について考える 講演会を開催しました

象とする夜間や休日の救急外来窓口、緊急性が無いにも関わらず、安易な理由で受診するケースが増えていることを挙げています。このことで過重勤務に疲れた医師が退職するケースが増えていると指摘しています。

そして、以前までは医師の補充を何とか行うことができたのですが、新医師研修制度により大学の医師が少なくなり、地域への派遣ができない状況です。そのため医師不足となり、十分な診療が行えず、病院経営の悪化を招き、最終的には休診や閉鎖を招く構図があると述べています。

このことあわせて、地域のみならず、地域医療の「当事者」であると

いう意識を持たず、医師や病院にすべて任せられた状態であることも医師が離れていく理由と指摘しています。

また、地域のみならずが医療に関心をもち地域の医療を救った例として、兵庫県丹波市の「県立柏原病院の小児科を守る会」を挙げています。(TOPIX参照)母親らが「お医者さんを守る」ことが、子どもを守ることにつながるという考えに立ち、子どもの病気について学び、軽症での休日や夜間の受診を慎もうという運動を行い、小児科の閉鎖を防ぎました。

このように、「住民が「当事者」意識を持つて、医師という地域の財産を守る行動をしなければ、地域の医療の崩壊は防げない、そして、日ごろから市民ができることとして、自分や家族の健康に関心をもち、健康について学び、本当に必要な時に受診することが大切だと話しました。

最後に、「地域で医療や医師を育てるという視点に立つて、すべて人任せにするのではなく、当事者として地域が一体となつて、考えていくことが非常に大事だ」と訴えかけました。



7割が赤字(平成21年病院経営実態調査)であるといわれています。地域の病院では、診療科の休診や閉鎖が相次いでいる原因の大半は医師不足にあります。

平戸市では、大島地区の大島診療所で、昨年7月から常勤の医師が不在という事態に陥りました。その間は、週3日の代替診療を、青洲会病院と市民病院が対応してきました。地域のみならずにとつては、不安な生活を強いられることとなりましたが、みなさんの熱心な医師招へい活動もあり、5月1日から大島診療所に関野先生が着任しました。

また、度島診療所にも、新たに濱田先生が着任され、地域のみならずの健康管理・保持増進に必要な医療の体制を確保することができました。

このように、住み慣れた地域で、安心して必要な医療サービスが受けられる体制を維持することが困難な状況になりつつあります。地域が一体となり地域医療を守る取り組みを進めることが大切です。

TOPIX
長崎大学病院へき地病院再生支援・教育機構と平戸市民病院では毎年地域医療に関する市民公開講座を開催しています。

昨年の5月に、市ふれあいセンターで開催したシンポジウムでは、兵庫県の丹波新聞記者の足立智和さんを招いて、「県立柏原病院の小児科を守る会」の取り組みを紹介しました。

署名には、「コンビニを利用するようにならざることを」と、医師が過重労働に陥らないよう患者側も注意するよう求めました。

その後、お母さんたちが子どもの病気についてよく学び、安易な受診をすることがなくなりました。

その結果、小児科の時間外受診は大幅に減り、新たにこの運動に賛同した医師3人が病院に勤務することになり小児科の閉鎖を救うきっかけになり全国的にその活動が目ざましくなりました。

【特集】地域医療 を守るために



Providing excellent regional medical care

地域医療の現状

私たちが、地域で安心して暮らすために、欠かすことができない医療。この医療に関して、全国的にも、過疎や高齢化、医師不足の問題で、さまざまな問題が生じています。今回は、地域医療の現状とその対策などについて特集として掲載しています。

現在、全国的に医師不足や医療機関の都市部への偏在のため、医師供給体制が大きく乱れ、地域の医療は「医療崩壊」が叫ばれるなど危機的な状態にあります。

特に日本の人口1,000人あたりの医師数は2.1人と、OECD(経済協力開発機構)に加盟する30カ国中、下から4番目で、ヨーロッパ先進国の3.5人と比較して少ないと言われています。

さらに、平成16年度に始まった、新臨床研修制度に伴う大学からの派遣医師引き揚げにより、医師の地域間の偏在が加速しています。中でも、へき地・離島地域では、医師の数が全国水準に到底及ばず、特に産婦人科や小児科、外科などの医師が極端に少ない状況となっています。

そして、休日・夜間も救急対応を求められ、勤務医の過重勤務が続き、その結果、医師が地域を離れてしまいう医師不足を招く原因になっています。

また、自治体が経営する病院の約

interview

5月から大島診療所に勤務している関野医師に話を聞きました。

○大島診療所に勤務されたきっかけは

昨年11月に学会で福岡へ来る機会がありました。この時に、九州に行くな、歴史が好きで松浦党の水軍などにも興味があり、平戸市近辺を訪れようと市のホームページを見ていました。その際に、大島診療所の医師募集のページを発見し、市へ問い合わせをしたのがきっかけです。

○以前から地方の診療所への勤務を希望されていたのでしょうか。

私は、一度、社会人として海外での勤務や通訳の仕事をした後に、29歳で横浜市立大



大島診療所 所長

関野 晴夫 医師

横浜市立大学医学部卒業。卒業後、産業界で勤務。その後、ブルガリア大使館に勤務。5月1日からは、大島診療所所長に就任。趣味は、水泳、スキー、ゴルフなど、スポーツ全般。

○視察した大島の印象はどうでしたか。

大島の印象はイメージしていた以上に、自然がきれいで、都会があまり好きでなく、自然豊かなところで働きたいという希望もあり、大島を訪れることに至りました。

学医学部に入り医師になりました。その後は外科医として、病院勤務や産業界として従事、平成11年からは外務省公務官として、ブルガリアやヨルダンなどで勤務しました。

平成17年に帰国し、茨城県つくば市のクリニックで、大腸肛門の専門診療を行いました。産業界や外務省公務官での幅広い診療をしてきた経験で、総合医として活かすことができる地域医療には関心がありました。

それと都心の出身ですが、都会があまり好きでなく、自然豊かなところで働きたいという希望もあり、大島を訪れることに至りました。

○実際に勤務した感想と大島地区の医療の課題があればお聞かせください。

みなさん、すくすく温かくて、表情が明るいですね。元気で過ごすと、無病とは違うものです。高齢になると何らかの病気の症状があると思えます。健康が病気でないこととするならば、ほとんどの人が不健康ということになります。病気があっても元気に暮らすことが大事です。

また、大島地区での医療は、ほかの医療機関との連携もスムーズにできており、緊急時の消防の救急体制や患者搬送は問題なく行えていると思います。それと、県の離島医療やドクターヘリ体制では、全国でも高いレベルの体制ではないかと思っています。

熱心に従事してくれていますので、何の不安なく、診療も生活もできています。

さらに、一緒にきている妻も、大島に来てよかったと言っていますので、そのことでも安心していきます。

interview

5月から度島診療所に勤務している濱田医師に話を聞きました。

○度島診療所に勤務されたきっかけは

昨年、東京で開催された長崎県の医師募集の説明会に参加しました。その説明会のなかで、特に北松地区が人口比に対して医師数が少ない現状を知り、市から来ていた職員から熱意に満ちた招へいの話を聞いたのがきっかけです。そして、視察で訪れた時に、前任の柴田先生から、度島の状況などをいろいろと聞いて、安心することができ、具体的に勤務のことを考えました。

○以前から地域の医療について関心があったのですか。

長崎大学卒業後は、順天



度島診療所 所長

濱田 勉 医師

鹿児島出身、昭和50年長崎大学医学部卒業後、順天堂大学勤務。前職は、東京都保健医療公社東部地域病院の副院長。5月1日から度島診療所所長に就任。子ども5人と妻の7人家族。趣味は、ジョギングとハイキング。

○実際に度島で勤務された感想をお聞かせください。

まず最初に度島に来た感想は、静かですばらしい自然に溢れているという印象でした。そして、島の暮らしは、都会とは違い、穏やかな生き方ができ、心が癒されるような暮らしができていてと感じています。

そして、みなさんが人情味豊かで本当に親切で、診療所のスタッフも、一所懸命に

度島診療所には、治療に週に何回かは訪れています。この診療所は、島民にとって、島の暮らしの中で欠かすことのない大切なものだと思います。

このことから今回、新しく濱田先生が来られることが決まって、みんな本当に喜んで、来られる日には私も港まで歓迎に行きました。

診察の先生には、優しくいろいろと体のことについて相談のつてもって助かっています。ぜひ度島に長くいてほしいと思っています。

市民の声



「大島の医療を考えた会」会長 塩鶴 精さん 大島村的山川

大島に常駐医師がいなくなり、週3日の派遣による代替診療でした。急な受診の場合、島外の病院でも受診するほど負担は大きいものでした。また、船が欠航した場合の問題などもあり、不安を持ちながら生活をしていました。

このことから、今回の関野先生の就任は、島民の願いがかない喜んでいきます。私たちは、2年前から大島地区の医療の問題を考え、医師との良好な信頼関係を作ることを目的に「大島の医療を考え支える会」を結成しました。

メンバーは19人で、市と一緒に住みレベルでの医師の招へい活動を行ってききました。関野先生が就任されてからは、歓迎会や健康まつりでの講演などによって、大島のみなさんに溶け込んでもらっています。

今後も、どうしたら地域医療を守れるかを、島民と一緒に考えていきたいと思っています。

「大島の診療所を支える会」会長 大島 吉信さん 度島町

市民の声



「大島の診療所を支える会」会長 大島 吉信さん 度島町

私たちは、島民みんなで生活に不可欠な島の医療を守ろうという思いから、「度島の診療所を支える会」を結成し、現在は16人のメンバーで活動をしています。

度島診療所では、前任の医師の任期が今年の3月までとなっていましたので、次の先生が決まるまでは、やはり不安がありました。

このことから市と一緒に、前任の先生の招へい活動を行い、5月から濱田先生に来てもらい本場にうれしく思っています。

また、前任の柴田先生には、任期が3月までには関わらず、後任が決まるまではというところで、延長して4月まで勤務してもらい本当に感謝しています。

今後は、島民と一緒に、先生との信頼やふれあいを大事にし、長く勤務してもらえようような活動を行ってきたいと思っています。

患者の声



富元 ヒロミさん 大島村的山戸田

大島に常勤の医師がいな間は、みんな不安だったと思います。私も、代替診療のときは、時間帯が合わなかったりして、風邪のときも我慢して市販の薬などで済ませていました。

特に、この地域には「ひとり暮らし」の老人が多く、その人たちは病気の時は、夜になると精神的に不安になることが多いとよく聞いていました。やはり、地域に医師がいるということは、精神的にすごく安心していられることにつながると思います。



左から、中島事務員、工藤事務長、関野医師、白石看護師、平田看護師、吉住看護師の大島診療所のみなさん



左から、蛭子屋看護師、濱田医師、森事務員、松原看護師の度島診療所のみなさん

患者の声



森屋 正さん 度島町

度島診療所には、治療に週に何回かは訪れています。この診療所は、島民にとって、島の暮らしの中で欠かすことのない大切なものだと思います。

このことから今回、新しく濱田先生が来られることが決まって、みんな本当に喜んで、来られる日には私も港まで歓迎に行きました。

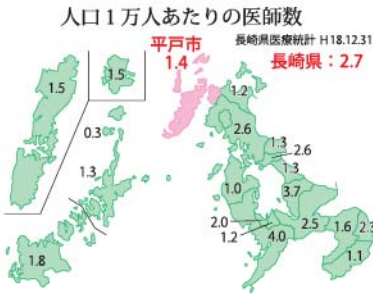
診察の先生には、優しくいろいろと体のことについて相談のつてもって助かっています。ぜひ度島に長くいてほしいと思っています。

地域医療を担う総合医を育てる 人材育成のプログラムについて

長崎大学病院へき地病院再生支援・教育機構が行っている総合医を育てる人材育成のプログラムが、今後の地域医療を支えていくための大きな取り組みとして注目を浴びています。この人材育成の取組みについて、平戸市民病院でプログラムに携わっておられる中桶准教授に話を聞きました。

■プログラムを行う背景

長崎大学では、平成17年に文部科学省の事業で、質の高い医療人を養成する教育プログラムの選択を受けて、地域で総合医(かかりつけ医)を育成する試みが、平戸市民病院でスタートしました。現在は、市と県の



長崎大学病院へき地病院再生支援・教育機構 准教授 中桶 了太 医師
Nahaoko Takahito

支援により継続して行っています。平戸市に限らず、地域の医療を取り巻く現状は厳しいものがあります。平戸市の人口1万人あたりの医師数は1・4人で県平均の2・7人の約半分です。しかし、県の地域医療対策は大型離島地区(対馬・五島など)に重点が置かれており、市が位置する県北地域への支援は十分とはいえない状況です。そこで、厳しい状況にあるこの地区の平戸市民病院に大学の教育(医師)を派遣し、診療と指導を担当することで地域医療の支援を行っています。

■総合医とは

私たちのプロジェクトの基本的な方針は総合医を育成することです。目標とする総合医とは、一つ目は、専門外の患者さんにも柔軟に対応できる技量を持つことです。

二つ目は、看護師や理学療法士、作業療法士、地域の行政、住民のみならずと一緒に活動するチーム医療を実践することです。

三つ目は、地域住民全体の健康状態や地域の特徴を知り、医療、福祉、予防に生かす「地域診断」ができることです。この3つの能力を持った医師、総合医を育てることが目標です。

そのためには、病院内の診察だけではなく、病院外、地域へ出かけてみなさんの生活や地域社会全体を知ることが必要です。

そこで、患者さんのお宅に診察に伺う「訪問診療」、「訪問看護」、「訪問リハビリ」などの在宅支援、地域の健康管理のための健診活動を活発に行い病院へ併設している、平戸市の保健センター「サン・ケア平戸」と保健や福祉の分野で連携して地域医療の発展を目指しています。このことから平戸市民病院は総合医の修練の場、地域医療を学ぶ場所として最適なのです。

また、地域の医療は決して遅れた医療ではありません。都市部と比較

研修医と語る今後の地域医療

現在、平戸市民病院で行っている総合医を育てるプログラム。その研修を受け、今後の日本の医療を支えていく若い医師に、黒田市長が研修の感想や平戸の医療などについての話をお聞きました。

5月31日〜6月25日の4週間、平戸市民病院で、長崎大学病院へき地病院再生支援・教育機構の地域医療についての研修を行っている篠田医師(横浜労災病院)に、黒田市長が話をお聞きました。

●黒田市長 今回、平戸市民病院で地域医療の研修を受けた理由を聞かせてください。

●篠田医師 今回の研修を受けた理由は、地域の医療が医師不足などの問題で危機的な状況にあるという話は聞いていました。しかし、なかなか本当の地域の実情までは分かっていませんでしたので、この研修の話をいただいた際には、地域を見るいいチャンス

と思いました。

また、自分が勤務している病院には、約200人の医師がおり、どんな治療でも細分化して専門の医師が行っています。そういう専門の医師と医療機器がそろっている環境での医療しか経験していませんでした。地域医療の場合は、限られた専門の医師と医療機器の中で、地域の医師がどのように、患者さんと接しているかを見てみたかったので、研修を受けることにしました。

●黒田市長 実際に研修を受けてみて、平戸での生活や平戸の人たちの印象などはどうですか。

●篠田医師 正直、普段は、駅や店が近くにある環境で生活しています。平戸の人たちは、みなさん温かくて、非常に人間味あふれる感じを受けました。

都市部の病院では、患者さんとも治療について自分で調べたりして、説明を求めたりしますが、医師もそのことに



独立行政法人 労働者健康福祉機構 横浜労災病院 篠田 康俊 医師
Shiroda Yasutoshi



黒田 成彦 市長
Kuroda Naohiko

非常に気を使っています。しかし、こちらでは、患者さんと医師とのいい信頼関係があると思います。

●黒田市長 医療という観点からは、平戸の現状はどうですか。

●篠田医師 自分が勤務している病院では、急性期医療が中心なので、病気を治すことに重点をおいています。しかし、こちらでの医療は、病気そのものだけでなく、患者さんの生活や地域風土などを含めた医療を行っていると感じました。また、訪問診療などでは、家族や家庭環境を含めた医療が行われています。

そして、患者さんを中心として、その周りに家族など、さらにその周りに医療や福祉などが携わっているような関係ができています。そう

recruitment

地域医療について考える 夏合宿が開催します

8月6日(金)から8日(日)までの3日間、平戸市民病院などで「地域医療とケア」を考える合宿を開催します。この合宿に参加し、地域医療の実情を伝えたいみなさんを募集します。

■講演会

●とき 8月7日(土)
午後1時〜午後6時30分

■ワークショップ

●とき 8月8日(日)
午前9時〜午後3時

【お問い合わせ先】長崎大学病院へき地病院再生支援教育機構 平戸臨床教育拠点 平戸市民病院内 ☎28・1113



最後に、平戸で研修した若い医師たちが将来、離島やへき地で活躍してくれることを祈っております。

過疎化の離島やへき地の病院は、深刻な医師不足に悩みつつも、都市部の病院には見られない家族的な雰囲気と伸びやかな活気があります。地域のみならずや行政による支援のおかげで充実した地域医療実習を実施できていることは感謝しております。

いった、病気の予防や医療、福祉介護まで含めた総合的なことが地域医療だとわかりました。

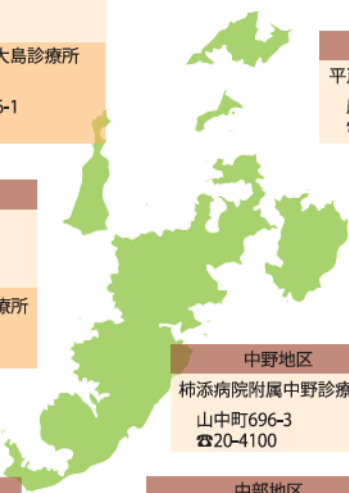
●黒田市長 篠田先生の平戸での研修は6月25日までですが、勤務先の病院に戻られたら、この経験を活かしてぜひがんばってください。

平戸は住みよい町でいいところですが、地域の医師が不足すると、市民のみならずは、不安を抱えています。そのことから、地域で安心して暮らすために、こういった研修を通じて地域に目を向けてもらい、また、地域医療を担ってくれる医師が多く出てくることを強く期待しています。

大島地区
平戸市国民健康保険大島診療所 大島村神浦154 ☎55-2039
平戸市国民健康保険大島診療所の山出張所 大島村の山川内796-1 ☎55-2533
生月地区
平戸市立生月病院 生月町山田免2965 ☎53-2155
生月船員福祉会館診療所 生月町館浦107-2 ☎53-2584
南部地区
幸福堂医院 辻町184-33 ☎27-2603

かかりつけ医を持ちましょう!

日ごろから気軽に相談できる地域のかかりつけ医がいることは、健康で安心して暮らすためには、非常に大切なことです。



度島地区	平戸北部地区
平戸市国民健康保険度島診療所 度島町1645-1 ☎25-2014	柿添病院 鏡川町278 ☎23-2151
田平地区	北川病院 浦の町737 ☎22-2344
平戸愛恵病院 田平町野田免202 ☎57-1150	明星会病院 大久保町2490 ☎23-2101
青洲会病院 田平町山内免612-4 ☎57-2155	くわはら医院 宮の町581 ☎22-2306
中野地区	谷川病院 田平町山内免400 ☎57-0045
柿添病院附属中野診療所 山中町696-3 ☎20-4100	しおざわ内科消化器科 田平町小手田免946 ☎57-2121
中部地区	はたえ眼科 田平町山内免460-1 ☎57-0109
国民健康保険平戸市民病院 草積町1125-12 ☎28-1113	きでら耳鼻咽喉科医院 木引田町414 ☎23-8733
	ごとう耳鼻咽喉科・整形外科医院 戸石川町964 ☎22-4377

住み慣れた地域で安心して暮らすために必要な医療。この医療を、私たちは、いつでもどこでも受けられることが当然と思っています。しかし、現在、地域の医療機関の休診や閉鎖が相次いでいる中、このままの状態が進行すると、住み慣れた地域で、満足な医療を受けることができなくなります。また、受診できたとしても、長時間の移動が必要となり、緊急時には取り返しの付かない状況に陥ることも考えられます。こういった状況の中、今、「平戸の医療を守る」という強い意志のもと、医師会や医療機関、行政などの関係機関が一体となって、さまざまな取り組みを始めています。そして、私たち医療を受ける側も、「平戸の医療を守る」ために、考えることが必要となっています。地域が、いつまでも笑顔いっぱいのまちであるために、子どもたちが安心して暮らせるまちのために考えてみませんか・・・ 「地域医療を守るために」 完



笑顔いっぱいで、いつまでも安心して暮らすための医療を・・・

interview



平戸市医師会会長
しおざわ内科消化器科
塩澤 恒雄 医師
Shiozawa Tsunao

佐世保地域には、救急救命センターがなく、高次医療機能を有する病院間の役割分担が不明確です。一方、県北地域は、慢性的な医師不足であり、地域への医療機能が低下し、佐世保地域への患者の流入も多い現状です。

このようなことから、現在、医療機能の強化、医師確保、地域の医療課題の解決を目的に「地域医療再生臨時特別交付金」が創設され、県が国の「地域医療再生計画」の認定を受け、佐世保・県北地域では25億円の交付金を充てた事業を計画しています。

県北地域の医療体制を充実するための医療整備計画の策定をすすめています。

また、県北の医療圏は、へき地・離島などを抱え、医師数も少なく、急性心筋梗塞や脳卒中といった救急医療および産婦人科など、医療圏内で救急医療が十分に担えていない状況にあります。

このため、新たに佐世保に救急救命センターを整備し、基幹病院、周辺医療機関が役割分担と連携を図り、両圏域内で医療が完結できる安定した医療提供体制の構築を目指し

地域のかかりつけ医を通じて、医療・介護・福祉を地域で包括的に対応できます。

また、市民のみなさんに対しては、普段から自分や家族の健康のことに関心を持ってもらいたいと思います。そして、気軽に相談できるかかりつけ医を持つことも大事だと思います。体調不良などで受診される時、いきなり佐世保地区などの大きい病院を訪れることもあると思います。しかし、もともと大きな病院は高度な検査や治療が必要などにかかるところで、地域のかかりつけ医とは役割が違います。

かかりつけ医は、家族も含め病气や健康、病気の予防、介護、福祉のことなどを含め、多岐にわたる相談や対処ができ、より高度な医療が必要な時は、適切な医療が受けられるように専門の医療機関の紹介をし

ています。

この計画の実現のために、「佐世保・県北地域医療のあり方検討会」を設置して、救急救命センターのあり方や整備すべき内容、二次救急体制との調整などの意見を取りまとめることになっています。私も平戸市医師会長として、この検討会に参加していますので、地域のより良い医療体制の整備に努めたいと思っています。

また、平戸市医師会としても、少しでも患者や家族の負担を減らすために、できる限りこの地域内において医療サービスが完結できるように取り組みが必要と考えています。

このたび黒田市長の提案により、医師会と行政が一緒になって地域医療の在り方を検討するために「地域医療連携会議」を設置しています。今後は、この会議を通じて、行政と医療機関が連携して、介護や福祉を含めた地域の医療資源を有効に活用して、市民のみなさんが、この地域で安心して暮らせる環境づくりを目指したいと思っています。

「マニフェストで提示した地域医療連携会議」を開催



地域医療連携会議は、平戸市医師会、病院と診療所、行政が一緒になって、よりよい地域医療の構築を目指した協議を行っている。

5月19日に、「第2回地域医療連携会議」を開催。この会では、平戸市地域内で完結できる医療を実現するために、各医療機関がそれぞれの特性を活かした連携を行い、市民のみなさんにより良い医療を提供することを目標に協議を行っています。

今回は、市内医療機関で対応できる患者は、医療情報などの不足から市外医療機関を受診していないか現状分析と情報収集を行いました。

また、休日や夜間の救急医療の態などについて、現状や問題点を共有し、県北地域の救急の対策や産婦人科と小児科医師の不足の解消に向けた連携について、協議を行いました。

今後も継続的に開催して、相互連携に向けた協議を行っていきます。

Young Athletes of HIRADO

全国高等学校総合体育大会・全九州体育大会に挑む!

平戸の若きアスリート!!

6月4日から11日の8日間、第62回長崎県高等学校総合体育大会が、長崎市を主会場として開催されました。市内の高等学校で活躍する若きアスリートが、7月に鹿児島県で開催される九州大会に6人と1団体、また、8月に沖縄県で開催されるインターハイに1人が出場します。ここでは、その選手のみなさんを紹介いたします。



九州大会

猶興館高等学校相撲部
木山 悠太さん
個人優勝 (80kg未満)

Kiyama Yuuta interview

「無差別級」の試合で首と手首を傷めてしまいました。80kg未満の階級別の試合では、相手の力を利用した相撲を取ることができ、勝ち進み優勝することができました。

九州大会では、普段の練習のように自分の出せるすべての力を出して一つでも多くの勝ち星を上げられるように九州大会では、がんばりたいです。



九州大会

猶興館高等学校相撲部
平田 太郎さん
個人優勝 (80~100kg)

Hirata Tarou interview

高総体前に左腕を怪我していたため、右腕で相撲を取るしかありませんでした。怪我した腕を庇いながら相撲を取ることで、気落ちをすることもありませんでしたが、先生から使える腕だけで取る相撲を指導してもらえたことで、試合ではその成果を出すことができ、優勝することができました。九州大会まで時間があまりありませんが、体を作り直し、一つでも上を目指してがんばりたいです。



インターハイ出場
九州大会

猶興館高等学校女子空手部
田島 亜梨沙さん
県高総体 個人優勝

Tashima Arisa interview

良い調子で大会に臨むことができ、今までで一番充実した大会になりました。準決勝では、今まで一度も勝つことができなかった相手と当たり、苦手意識もありましたが、攻めの組手で勝つことができました。そして、その勢いのまま優勝することができました。

7月に九州大会、8月にはインターハイと大会が続きます。勝つイメージとこれまで練習してきた自分の力を信じ、どちらの大会も入賞を目指してがんばりたいです。



九州大会

猶興館高等学校相撲部
石田 駿太さん
相撲3位 (80kg未満)

Ishida Syunta interview

優勝を目指していましたが、思ったように力が出せませんでした。気合だけは、負けなように試合に臨みましたが、勝てる試合を落としてしまったことが、すごく残念です。

また、練習で一から力を付け直して、九州大会では、一つひとつの試合に集中して相撲を取り、上位を目指してがんばりたいと思っています。



九州大会

北松農業高等学校相撲部
石橋 大地さん
相撲2位 (80kg未満)

Ishibashi Daichi interview

北松農業高校では、道場がないため猶興館高校の道場で練習をしたり、自主練習で、すり足や腰割りをしていますが、満足な練習ができませんでした。高総体の決勝戦では、猶興館高校の木山くんと対戦することになり、同じ中学出身でどんな相撲をしていくのか知っていることもあり、負けたのがとてもやさしいです。九州大会では、鍛え直して、優勝目指してがんばりたいです。



九州大会

猶興館高等学校相撲部
吉田 博貴さん
相撲個人優勝 (100kg以上)

Yoshida Hiroki interview

「無差別級」の予選では、勝ち急ぎ負けてしまいました。しかし、100kg以上の階級別の試合では、先生に教えてもらったことと普段からの練習を積み重ねてきた自分の力を信じて試合した結果が、優勝につながったと思います。7月に行われる九州大会では、一勝でも多く勝てるようにこれまでの練習してきたことを信じがんばっていきたいです。



九州大会

猶興館高等学校相撲部
団体2位

Interview

部員みんなが、それぞれががんばって持つてる力を出して相撲を取ってきました。決勝戦では、優れた試合運びが出来ただけに、あと一歩のところまで力が及ばず負けてしまったことが、とても悔しいです。この悔しさをバネに、稽古に励み、自分たちの相撲を見直し、また一から身に付ける気持ちで技に磨きをかけ、しっかりと準備して九州大会に臨みたいと思います。

空手道

相撲

オランダ商館設置に尽力した按針をしので

5月30日、崎方公園内の按針塚で、「第15回按針忌」(国際交流HIRAの会・井上 隆会長)が開催されました。英国人のウィリアム・アダムス(三浦按針、1564～1620)は、江戸時代に徳川家康の外交顧問として、平戸和蘭商館開設などに尽力しました。今年は、按針がリーフデ号で漂着した大分県臼杵市から、うすき竹宵実行委員会の3人がはじめて参加。按針も飲んだとされる臼杵市のわき水でお茶をたて、慰霊碑にささげました。その後、約50人の参列者によるバラの献花で追悼しました。



早期完成を掲げ！西九州自動車道決起集会

6月2日、平戸文化センターで、西九州自動車道の早期完成を目的とした決起集会が開催されました。西九州自動車道は、福岡方面への時間短縮や物流、災害時の緊急輸送、救急医療など経済面、生活面での重要性が高い幹線道路として早期事業化、完成が待ち望まれています。集会では、地元意見発表として、平戸商工会議所青年部会長の早田圭介さんを含む3人がそれぞれの立場から西九州自動車道の必要性を訴えました。最後に、会場に集まった約2,300人でガンバロー三唱を行い、閉会しました。



子どもたちがイカの産卵を手助け！イカ柴体験

6月5日、鮎川町古田漁港で、地元、鮎川子ども会の8人が参加し、水産教室「イカ柴体験」(県北地区漁業士会主催)が行われました。柴の枝を切り出し、漁港内で重りをロープで結び、沖合へ出てイカ柴を海底に沈めるまでの一連の作業を行い、最後に5月に沈めていた柴の束を引き上げ、枝に産み付けられたイカの卵を確認しました。指導漁業士の山川富士夫さんは、「漁業者が資源を増やすためにやっていることを子どもたちにも知ってもらいたい。また、自然にも親しんでもらえたら」と話していました。



汗ばむ陽気の中、島民みんなでふれあう！

6月6日、大島小学校と大島高齢者生活福祉センターで、「大島村ふれあい健康ふくしまつり」が開かれ、約400人が参加しました。午前中は、「ボール運び」や夢中になって噛みついた「パン食い競争」、保育所園児と保護者による「親子リレー」などのレクリエーションが行われました。午後には、昨年より1m長くなった24mの長巻寿司つくりや健康グッズなどが当たる福引抽選会、もちまきなどが行われ、子どもから高齢者まで島民のみなさんが集まりにぎわいました。



PHOTO
**まちの
できごと
NEWS**

**いいものずらっと勢ぞろい！
津吉茶市**

5月28日から30日までの3日間、津吉町旧商店街で、「第56回津吉茶市」(津吉青年商工会主催・山口正義会長)が開催されました。通り沿いには、新茶や工芸品などを売る約60の露店が出店。そのほか、津吉小学校の児童によるリサイクル店「あいあいショップ」やカラオケ大会などさまざまなイベントが日替わりで開かれ、多くの買い物客や家族連れなどでにぎわいました。また、同会が商品開発し、昨年好評だった「奥ひら井」がリニューアルし今年も登場。新鮮な魚とオクラが乗った「奥ひら井」約500食が限定発売されました。



「平戸藩の明治維新」展が開催

5月1日から12月28日(火)まで、松浦史料博物館で、特別展覧会として「平戸藩の明治維新」が開催されています。NHK大河ドラマ「龍馬伝」の放送に合わせて「戊辰戦争」、「明治天皇」などをテーマにした資料を展示。平戸藩は、幕末から明治維新の時代、攘夷政策に応じ、外国船に備えた海防を行っています。さらに、尊王攘夷に影響を与えた吉田松陰の平戸遊学にまつわる貴重な資料なども展示。ぜひこの機会に平戸藩が明治維新にかかわった歴史を感じてみませんか。



蛍のやさしい光に感動!!「中津良川ほたるまつり」

5月29日、上中津良公会堂で、「第8回中津良川ほたるまつり」(中津良川ほたる保存会・村田勝会長)が開かれました。会場では、ほたるの米や新鮮野菜などの地場産品を販売。そのほか、中津良保育園園児による太鼓の披露やカラオケ大会などが催され、黒田市長もギター演奏で歌を披露するなど、ホタルを観賞に訪れた人や地元のみなさんににぎわいました。会場周辺の中津良川には、数千匹のホタルが舞い、その光が作り出す幻想的な世界に訪れた人たちは、魅了されていました。



健康・福祉

いきいき通信

health and welfare information

vol.02



介護保険地域密着型サービスをご存知ですか。

今回は、介護保険制度の改正で、高齢者が介護が必要な状態になっても、住みなれた地域で暮らすことができるようにと創設された「地域密着型サービス」についてご紹介します。

【お問い合わせ】

長寿保険課 介護保険班 ☎内線 2585



地域密着型サービスとは？

介護保険における地域密着型サービスとは、高齢者が介護が必要な状態になっても住みなれた地域で暮らし続けることができるようにと創設されたサービスです。

市がサービスを提供する事業者の指定をし、市民のみなさんに安心できるサービスが提供されるよう、サービス事業者の指導なども行っています。

これらのことにより、地域の実情に応じたサービスの提供が可能となり、特色のあるサービスが利用できるようになります。

どんなサービスが受けられるの？

本市で現在利用できる地域密着型サービスの種類は2種類あります。

①認知症対応型共同生活介護（認知症対応型グループホーム）

少人数の認知症の高齢者がそれぞれ個室を持ち、家庭的な雰囲気の中で入浴・排泄・食事などの介護、身の回りのお世話や機能訓練などについて介護職員の支援を受けながら共同生活を行います。

②認知症対応型通所介護（認知症対応型デイサービス）

施設などに通い、日常生活に必要な入浴・排泄・食事などの介護、身の回りのお世話や機能訓練を施設などで受けるサービスです。

サービスを受けられるのはどんな人？

原則として、本市に居住している人で、認知症の診断があり、介護保険法で定める要支援1～2もしくは要介護1～5の認定を受けた人です。ただし、認知症対応型共同生活介護（認知症対応型グループホーム）については、要支援1の人は利用できません。

どこでサービスが受けられるの？

現在本市では、地域密着型サービスを提供する施設として次のような施設がご利用いただけます。利用にあたっては、下記の施設へ直接の相談、または、担当のケアマネージャー（介護支援専門員）に相談ください。

認知症対応型グループホーム

グループホーム じゃんがら 浦の町730番地1 ☎22-2559

平戸荘グループホーム 組差町450番地 ☎28-0017

グループホーム 翔里 津吉町1051番地 ☎29-1071

グループホーム いなほ 生月町山田免1074番地1 ☎53-3012

認知症対応型デイサービス

平戸荘共用型認知症対応型デイサービスセンター 組差町450番地 ☎28-1155

TOPIX



○新たに地域密着型サービス施設がオープン
本年6月に、整備をすすめていた認知症対応型デイサービスセンターが、オープンしました。

【お問い合わせ】 デイサービスセンターとかじん 岩の上町387番地1 ☎23-3388

【6月号記事の訂正について】

6月号の日本脳炎予防接種の内容で、1期初回の1回目と2回目の間隔について誤りがありました。正しくは、「1回目の接種をした翌日から6日～28日までの期間をおく」となります。お詫びして訂正します。

花づくりが長寿の秘訣。祝100歳!!

6月5日、辻町の吉田カ子さんが100歳の誕生日を迎えられ、同月16日、黒田市長が入所先の特別養護老人ホームわだつみの里を訪れ、花束と記念品を贈り長寿を祝いました。

吉田さんは、若いころから大の花好きで、お店を手伝うかわら、時間を見つけては畑に出て花を育てていたそうです。また、畑で作業するときには必ず、ポケットにあめを入れているなど、甘いものが大好きとのこと。お話を聞く中で、「また、畑で花づくりをしたい」とまだまだ意欲十分で元気に話してくれました。



100歳のお祝いに感謝!

6月10日、辻町の田中ミカさんが100歳の誕生日を迎えられ、同月16日、黒田市長が入所先の特別養護老人ホームわだつみの里を訪れ、花束と記念品を贈り長寿を祝いました。

田中さんは、陽気な性格で、にぎやかなことが大好き。家族で100歳のお祝いをしてもらったときには、感激の涙を流し、歌を口ずさみながら踊ったそうです。「ありがとうございます。こんなにお祝いをしてもらってうれしい。涙が出ます」と両手を挙げて満面の笑顔で話してくれました。

猶興館高校の松永さんが高校生平和大使に決定

6月12日、高校生平和大使に選ばれた県立猶興館高校の松永千幸さん(2年)が長崎市筑後町の県教育文化会館で行われた結団式に参加しました。松永さんが、高校生平和大使に興味をもったのは、小学校の修学旅行で訪れた長崎市の原爆資料館がきっかけだそうです。目を覆いたくなるような写真をみたことで平和について強く意識するようになったそうです。「選ばれたからには、核廃絶を強く訴えていきたい。また、平和大使を通じて命の大切さ、重さも伝えていきたい」と抱負を力強く話してくれました。



好記録が続出の市中総体陸上競技

6月16日、市総合運動公園ライフカントリーで「平成22年度平戸市中学校総合体育大会陸上競技」が行われました。市内9校から453人が参加し、梅雨の晴れ間の中、男子20種目、女子17種目で日ごろの練習の成果を競い合いました。

大会では、男女とも4つの大会記録が出るなどの好記録が続出しました。上位に入賞した男女合わせて111人は、7月24日(土)から25日(日)に長崎市で開催される県中総体に出場します。県中総体での活躍を期待しています。



平戸市の観光の現状

平成21年観光統計の概要をお知らせします



▲県外など多くの観光客でにぎわった「食彩フェスタ」

平成21年の観光客は、日蘭通商400周年に関連したイベントの効果もあって3年ぶり増加に転じました。

■観光統計の概要

観光客数	160万8千人(対前年比)	105.7%
宿泊客数	25万6千人(対前年比)	100.4%
日帰り客数	122万4千人(対前年比)	107.5%
観光消費額	99億9千3百万円(対前年比)	106.0%

■観光客数内訳

平戸地区	118万8千人(対前年比)	104.4%
生月地区	26万2千人(対前年比)	105.1%
田平地区	14万5千人(対前年比)	120.4%
大島地区	1万3千人(対前年比)	95.3%

現状と今後

現在、食と連携した観光誘客を図るため、食のPR発信を重点的に行い、平戸ブランドを築き上げる取り組みを推進しています。アラやひらめ、ウチワエビなど平戸を代表する高級食材のほか、より身近な食材としてイカやタコなど新しくPRできる食材を確立することで、観光客層の幅が広がると考えています。

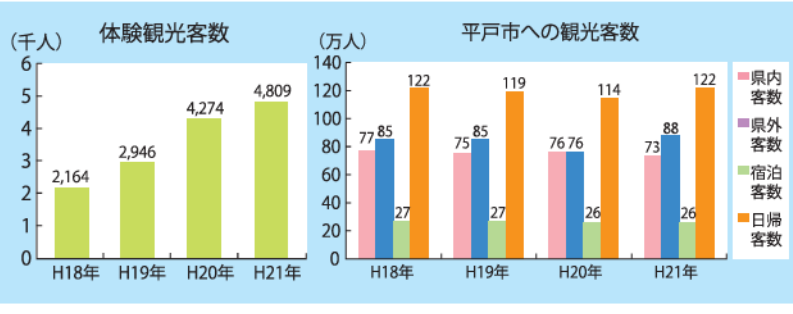
また、平成21年度より取り組んでいる平戸・佐世保・西海ロングステイ観光事業を活かし、市単独での観光誘客ではなく、地域間で連携を図りながら広域での誘客対策を図ることで、連泊型の推進やリピーターの確保に取り組んでいます。

そして、4月から平戸大橋と生月大橋の通行料が無料になったことを契機に5月のゴールデンウィーク中に市内各地で開催されたイベントなどを含め、県の調査では、前年比約1割増の交通量増加が見られ、今後も交流人口の拡大が期待されます。

また、来年秋にオープンする平戸オランダ商館と結びつけた観光誘客を図っていきます。一方、この夏には、観光協会が、シーカヤックやサバイバル塾、歴史・景観をメインにした絵画写真教室や歴史マップづくりなど平戸の魅力を満喫するための体験メニューを実施します。

市民のみならずにも、ぜひ体験型

の観光メニューなどで本当の平戸の魅力を知ってもらいたいと思います。そして、知人や友人などにその魅力を伝え広げてもらえればと考えています。



Interview



魅力あふれる平戸。市民一人ひとりがその魅力を伝えていければ

平戸ウェルカムガイド
籠手田 ヨシ子さん (70)
Koteda Yoshiko
©大野町

平戸ウェルカムガイドは、平戸の良さを知ってもらうために観光ガイドとして活動しているボランティア団体です。私も今年でガイド活動10年目を迎えました。平戸の歴史や文化はとても深いため、ガイドになりたてのころは覚えるのが大変でした。

現在は、観光客からガイドの依頼が多くなりましたが、平戸の滞在時間が60分から90分程度ととても短く、あちこち観光する時間もないのが現状です。平戸のすばらしさをもっと知って、見てもらいたいと思うのですが、それができないのが残念です。例えば、川内峠から望む景色は素晴らしいですが、ツアーのコースにほとんど組み入れられてなく、非常

にもったいないと感じます。

さらに、団体ツアーは有料観光施設の入場料がオプションになっている場合があり複数の入場を敬遠する人もいます。

ガイドとして活動する中で、私が感じることは、市民のみなさんの中で、平戸のことを知らない人が多いと感じます。これは、とてももったいないことだと思います。平戸で育った人たちが、このすばらしい景観を特に意識することもなく見慣れているので、特別な思いが少ないのと思います。しかし、そのすばらしさを再認識して、市民のみなさんが平戸のことを外に向けてPRできたらもっと良いと思います。また、大人が子どもに、もっと平戸のよさを伝えることも重要だと思います。若い人に平戸の良さを分ってもらって、平戸の魅力に誇りを持ってもらいたいと思います。



▲観光客に平戸の魅力伝えながら案内するウェルカムガイド

観光客数

平成21年の観光客数は、平戸市全体で160万8千人、平成20年より約8万6千人(対前年比5.7%)の増加となっています。内訳として、日帰り観光客が8万5千人の増(7.5%)、宿泊客が1千人の増(0.4%)となっています。また、海外からの観光客は、円高や新型インフルエンザなどの影響を受け、前年を大きく下回り、約6千人の減(△54.4%)となりました。

主な要因

平戸市への観光客は、高速道路の割引などにより、県外観光客を中心とした日帰り客の増加が見られました。このことは、昨年が日蘭通商400周年の年にあたり、通年にわたり各種のイベントに取り組んできたことが大きな要因と考えられます。昨年9月に、初めて実施したイベント「平戸食彩フェスタ」には、県内外から1万5千人が訪れました。一方、宿泊旅行客は、一昨年から続く景気後退や新型インフルエンザの影響が残り、上半期については前年を下回りました。特に、外国人観光客については、著しい減少となりました。これまで本市へは、韓国か

直面する課題

ら観光客が多い傾向にありましたが、外国為替相場の落ち込みにより、対前年比マイナス76%の著しい落ち込みとなり、全体数値を下げる要因となりました。下半期は、長崎県が実施した緊急観光対策事業「長崎県を2倍楽しむキャンペーン」、本市の観光誘客キャンペーンの「平戸オランダ年400周年記念・総額400万円プレゼント」および「滞在型宿泊キャンペーン」さらには9月のシルバーウィークでの効果によって、前年を上回りました。

観光スタイルが、従来の団体型から個人型観光へと転換傾向しており、そこでしか味わうことができない体験や、人とのふれあいを求めた交流をメインにした体験型観光が人気を集めています。具体的には、漁師体験や塩作り体験、平戸焼透かし彫り体験などが好評です。こういった旅行形態に需要が高まりを見せる中、本市の自然あふれる豊かな景観や海外貿易港として栄えた輝かしい歴史や文化、新鮮で豊富な海の幸や農産品などに一層の付加価値をつけ、地域独自の魅力を活かした「地域密着型」の旅行商品を磨き上げることが課題です。

夏の夜空を彩る花火大会 イベント情報!!

平戸の夜空を大輪の花火が彩る花火大会が次の日程で開催されます。
みなさんお誘いあわせの上、ぜひご来場ください。

ハイヤ! 2010
平戸南風夜風人まつり「夏の陣」
／平戸港交流広場

8月7日(土) 午後5時～午後9時30分

田助ハイヤ節の披露や女性腕相撲大会、夜神楽の奉納、大福引大会などが開催され、祭りのクライマックス(午後8時30分～)には、約3,000発の花火が打ち上げられます。

メモリアル花火を募集します

感謝の気持ち、応援メッセージ、お祝いメッセージなど、大切な気持ちを花火に託して伝えてみませんか?
※メッセージを読んだ後、花火を打ち上げます。

- 料 金 5,000円(4号玉1発)
- 募集人数 20人(先着順)
- 読み上げ文字数 30字程度
- 募集締切日 7月30日(金)
- 応募方法 観光物産振興課に備え付けの申込用紙に、氏名、住所、メッセージなど必要事項を記入の上、料金を併せてお申し込みください。

関係イベント

8月6日(金)午後6時から、木引田町・宮の町の両商店街通りで夏祭りが開催されます。

お問い合わせ
観光物産振興課観光振興班(☎内線 2273)



第24回大島村夏祭り花火大会
／大根坂漁港埋立地

8月12日(木) 午後3時～午後9時30分

魚のつかみ獲りや渚の運動会、福引などが行われます。午後9時からは、800発の花火が打ち上げられます。

お問い合わせ 大島支所産業建設課(☎55 - 2511)

館浦花火大会
／館浦漁港

8月15日(日) 午後8時30分～午後9時

生月大橋をバックに、午後8時30分から約1,300発の花火が夏の夜空を彩ります。

お問い合わせ 館浦漁業協同組合(☎53 - 1515)

たびら夏祭り
／田平港一帯

8月17日(火) 午後6時～午後9時30分

田平権現太鼓の披露や瀬戸のカラオケ大会、ダンスカーニバルの後、午後8時30分からシーサイド花火大会が開催され、約2,000発の花火が打ち上げられます。 ※一部内容を変更する場合があります。

お問い合わせ たびら夏祭り実行委員会
(平戸市商工会内 ☎57 - 0223)

度島フェスティバル
MUSIC FAIR2010
～No music, No TAKUSHIMA
／丸島公園特設ステージ
音楽なしで、度島は語れない

8月18日(水) 午後2時～午後9時

バンド演奏、ダンス、度島なりゆきクルージングでの度島巡りなどが行われます。午後8時30分からは、約300発の花火が打ち上げられます。

お問い合わせ 度島フェスティバル実行委員会
(☎25 - 2054)



鄭成功まつり

7月14日(水) 午前10時～
／鄭成功廟(川内町丸山公園内)

中国大陸で、明王朝が衰退し、清が台頭した大動乱期に「抗清復明」をかかげ活躍した平戸生まれの東アジアの英雄「鄭成功」。後に明の隆武帝より、明王朝の国姓「朱」を賜ったことから「国姓爺」と呼ばれました。

平戸に縁の深いこの英雄を称え、生誕地の川内町で「鄭成功生誕祭」を開催いたします。

たびら昆虫自然園

【夏休み工作教室】

7月31日(土) 午前10時～午後3時

毎年異なるテーマで自然の素材などを使った工作教室です。優秀な作品は表彰し、昆虫館にて作品展示を行います。

- 対象者 小・中学生
- 定員 30人(先着順)
- 参加費 300円

【夜の観察会】

7月30日(金)、31日(土)

午後7時30分～午後9時30分です。

夏の代表的な昆虫のかぶと虫、くわがた虫、ほたるなどの生態を見ることができます。

- 対象者 どなたでも参加できます。
- 定員 30人(先着順)
- 参加費 大人400円、小・中学生300円、4～5歳児150円

※参加する人は、予約が必要です。

電話でお申し込みください。

○お問い合わせ たびら昆虫自然園(☎57 - 3348)

夏休みスターウォッチング

あたり一面が広大な草原になっている川内峠は、空気が澄んでいて星空を観察するには抜群の環境です。この素晴らしい環境を活かし、夏休みの自由研究などにできる星空観察会を初企画!

天体に関する知識を深めるだけではなく、家族で星空の素晴らしさを体感し、純粋な感動を味わってみてはいかがでしょうか? また、8月8日には、小惑星「イトカワ」の岩石採取に挑み、約60億kmの宇宙の旅をした探査機「はやぶさ」の管制を担った、宇宙航空研究開発機構(JAXA)の職員をお招きし講演会を行います。

■スターウォッチング

- とき 7月31日(土)、8月8日(日)、22日(日)
午後7時～午後8時30分
※8日のみ、手作りロケット飛ばし大会を午後6時より行います。
- ところ 川内峠(インフォメーションセンター前)
- 参加費 500円(1家族 ※事前予約が必要)
※参加者には、「星座早見表」をプレゼントします。

なお、8月8日のワークショップに参加した人は、無料となります。

■JAXA特別講演会&ワークショップ

- 講師 宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所
吉川 真 准教授(「はやぶさ」プロジェクトチーム)
- とき 8月8日(日)
特別講演会 午後1時～午後2時(※300人限定)
ワークショップ(ロケット・星座早見盤作り) 午後2時～午後4時(※40家族限定)
- ところ 平戸文化センター
- 参加費 特別講演会:無料(お気軽にお越しください)
ワークショップ:1,000円(1家族 ※事前予約が必要)

■お問い合わせ (社)平戸観光協会 平戸観光交流センター ☎22 - 3060



▲城壁の雰囲気は台南市にある「ゼーランディア城」の城壁跡にそっくりでした。

北側の海岸は、生月島北端の柱状節理と同じ風景があり、徒歩で

文獻に記された「横島」が度島沖の小島とばかり思っていたら、実は、田平町釜田沖の横島だったということが確認され、現在発掘調査が行なわれている現場に初上陸をしました。

第一印象が「どこかで見たとこのある風景、あつ台湾だ」と気持ち、じつくり考えた「ら」、台南市のオランダ征服時の史跡「ゼーランディア城」の城壁にそっくりなのです。しかも邸内にアコウの木が植えられていることまでうり二つでした。

黒田市長の平戸初体験記

オランダ商館関連施設があつたとされる横島に初上陸

vol.6

▼面積は、約0.08km、海岸線長が、約2kmの田平町北部の島。昭和50年代後半に無人島となった



一周できるこの島は、歴史と自然が凝縮された異次元空間です。当時のオランダ人は、商館を崎方町に設置し、居住など生活については、原住民である日本人との一定の距離を保ちながら過ごしたと想像され、この横島には、生活水の井戸などもありまさに天然の要塞の威容をかもしだしています。発掘現場では江戸時代の貨幣や昭和時代のジュースの空き瓶などが採集されています。まるでタイムカプセルを開けたような雰囲気でした。

オランダや台湾のみならずにもぜひとも訪れて欲しい島であり、オランダ商館復元倉庫とタイアップした観光資源になりうる確かな手ごたえを感じました。

国際交流員

レムコー・フロライクの

HIRADO X-change

平戸と世界をつなぐコーナー



「サッカー交流」

みなさんはサッカーワールドカップを見えていますか？オランダでは、サッカーが間違いなく一番の人気スポーツです。ワールドカップになると、全国の町はオランダの代表的なオレンジに染められます。近所と一緒に通りをオレンジ色にすることも多いです。日本では想像つかないぐらい、盛り上がりしており、写真でもそういう様子がよく写っています。平戸はオランダとのサッカー交流を平成12年から継続しています。8月に平戸のサッカー訪問団がオランダのノールトワイケルハウト市に行きます。平戸の青年はオランダの日常生活を経験できますので、とても貴重なことだと思います。しかも、今年はワールドカップのグループステージで、日本とオランダは、同じグループに入りました。私としても、どちらを応援するか、少し複雑な気持ちでしたが、結果よりもオランダに興味深い平戸の人たちと一緒に試合を観戦できたことが印象に残りました。ノールトワイケルハウト市では、この日本戦前に元交流参加者が、イタリアの全国ラジオでインタビューされるなど、平戸とのサッカー交流がたくさん報道機関にも注目されたそうです。今までのサッカー交流のおかげで、すこしでも平戸の名前は広がったでしょう。今年もサッカー交流を通じて、平戸とオランダとの交流をさらに深めましょう！



今月のおすすめ本

としょかん みんなの図書館

このほかにたくさんの新着図書があります!!



『夜行観覧車』

著/羨かなえ 出版社/双葉社

高級住宅地に住むエリート一家で起きたセンセーショナルな事件、その家族と向かいに住む家族の視点から、事件の動機と真相が明らかになる。2009年本屋大賞を受賞し、映画化された「告白」の著者が描く家族小説です。

平六



『たっぷり 主食サラダBook』

著/庄司いずみ 出版社/アールズ出版

ホームページの一日平均、6万アクセスする「izumimurのvegedining」庄司いずみさんによる、新感覚のサラダレシピ本です。いろとりどりの野菜がどんどん出回りはじめる時期にぴったりの一冊です。

田



『絵本処方箋』

著/落合恵子 出版社/朝日新聞出版

絵本は、はじめて本に出会う子どもから大人にとっても、人生を救い、変えていきます。「やさしい気持ちになりたかったら…」「悲しみに向かい合ったら」など、悩みの症状と心に効き目にあわせ、絵本73冊を紹介しています。

平



『たなばたまつり』

作/松成真理子 出版社/講談社

さきちゃんの町の広場に七夕祭の笹が置かれました。みんな短冊に願いを書いて飾っていきます。七夕の夜、短冊に書かれた願いの言葉たちは短冊から離れて空に上って行って…。心あたたまる七夕の絵本です。

生



『ひんやりおいしい 冷たいスイーツ』

著/宮沢うらら 出版社/汐文社

パンナコッタやティラミスがうちで簡単に作れちゃう！夏にうれしい冷たいスイーツを手順にそって写真入りでわかりやすく説明しています。子どもたち同士や親子でこの夏チャレンジしてみませんか？

永



『はっけんずかん うみ』

監修/武田正倫 絵/西片拓史 出版社/学研

海の生き物の不思議な生態を、しかけをめぐって楽しくはっけんしてごう！ページの中にたくさんのとびらがついていて、とびらをひらくと海の世界がひろがっていきます。夏休みの自由研究にも使えます！

南

- ※ 平戸図書館 永田記念図書館 南部公民館図書室 生月町中央公民館図書室 田平町中央公民館図書室
- ※ 大島村公民館図書室

～図書館からのお知らせ～

平戸図書館 ☎22・4017

◎休館日/6日図、13日図、20日図、25日図、27日図

●7月の主なもよおし●

- おはなし会/毎週土曜日 午後2時～
- 赤ちゃんおはなし会/14日図 午前10時30分～ 北部公民館 和室大

永田記念図書館 ☎28・0128

◎休館日/6日図・13日図・20日図・25日図・27日図

●7月の主なもよおし●

- おはなし会/3日図・17日図・24日図・31日図 午後2時～ 市ふれあいセンター-児童室
- 映画会/10日図 午後2時～ 市ふれあいセンター-児童室 ・おじゃる丸(11分)ほか

夏はイベントめじろ押し!

参加をお待ちしています。詳しくは、図書館・図書室へお問い合わせください。

七夕フェスタ

と き: 7月21日(水) 19:00～
ところ: 生月中央公民館 ☎53-0541

課題図書貸出開始

読書感想文・感想画コンクールの課題図書を、1人1冊1週間貸出いたします。

実験教室

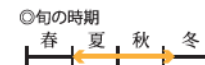
と き: 7月28日(水) 13:30～
ところ: 平戸図書館

楽しい工作

と き: 7月28日(水) 9:00～
ところ: ふれあいセンター(永田記念図書館)

玉ねぎ

赤土で栽培され、身のしまりが良く
深くて甘みのある味が特徴の玉ねぎ



◎タマネギを切ると涙が出るが、これは、硫化アリルが空気に触れるため涙が出る。また、硫化アリルはビタミンB1の吸収をよくする働きがあり、ビタミンB1の不足しがちな日本人には欠かせない栄養素



じっくり煮込んだ玉ねぎは、
自然の優しい甘さが絶品

【玉ねぎのハッシュドビーフと玉ねぎづくしのメニュー】

昔ながらのつくりかた玉ねぎ

平戸市を代表する農産物の一つとして玉ねぎがあげられます。さまざまな料理に合う食材で長期保存ができることもあり、重宝されています。本市では、晩性品種の栽培が主流で、5月下旬以降、梅雨時期までの短い期間で収穫を行います。その後「乾燥小屋」とよばれる屋根付きの小屋で、約10玉ずつに束ねた後に竹に掛ける「つり干し」という昔ながらの手法で自然の風によりじっくりと乾燥させたあと、7月から10月にかけて順次出荷されていきます。

平戸の特徴である粘質土の赤土で栽培された玉ねぎは、身のしまりが良く糖度も高いので、市場関係からも高い評価を受けています。

今の時期の収穫したばかりの玉ねぎはやわらかいので、スライスしてサラダなどにすると、玉ねぎの本来の甘みが味わえます。今回取材させていただいたのは、

前津吉町で、玉ねぎ栽培のほか、アスパラガスや水稲栽培、繁殖牛の飼育している山口誠之さん。

「平戸の赤土と堆肥で育った玉ねぎは、甘みがあり非常においしいと評判があります。玉ねぎ栽培は、平戸の風土に適しており、昔から行われていました。竹につるして干す乾燥方法も、昔の人が考え出した技術だと思えます」と山口さん。

「玉ねぎを生産する人が、だんだん少なくなってきていますが、水稲と複合栽培できる数少ない野菜として魅力があると思います。」

また、昔からの地域の伝統である玉ねぎ生産を、次世代に残してもらうためにも、私たちが農業の魅力伝えていかなければと思っています。と熱く語ってくれました。



ながさき 西海農業協同組合 玉ねぎ部会
前津吉町 (74)
山口 誠之さん
Yamaguchi Makoto
玉ねぎのほか、アスパラガスや水稲の栽培と繁殖牛も飼育するなど、積極的な生産活動を行っている。

チャレンジお手軽レシピ

オニオンたっぷりのハッシュドビーフ タリアットツレ添え



◎材 料 (2人分)

玉ねぎ (5mmスライス) 400g、バター 80g、牛ローススライス肉 500g、マッシュルーム 150g、タリアットツレ (パスタ) 320g、ハッシュドビーフソース (市販のもので可)

◎作り方

①鍋にバターを入れ、タマネギを炒めた後、マッシュルームを加えて炒める。それにハッシュドビーフソースを加えて15分程度煮る。②塩胡椒で味付けした牛ロース (スライス) をすばやく炒めて、①のソースを加える。③タリアットツレ (パスタ) をお好みで7～8分茹で、塩、胡椒、バターで合えて温かい皿に盛り付け、②のソースをかける。



▲写真上：収穫後の玉ねぎを、小屋いっばいに竹につるして50日ほど乾燥させて出荷します。▶写真右：自然の風を受け徐々に赤みが増していく玉ねぎ▼写真下：玉ねぎ収穫の約1か月後には、水稲栽培前の水田に変わる。秋の水稲収穫が終わると、また玉ねぎ畑に姿を変える。



Interview

食材としては野菜の王様

玉ねぎは、いろんな料理に合い、価格的にも使いやすく、野菜の中では、一番料理に使われている食材だと思っています。このことから食材としては野菜の王様とも言えます。

平戸産の玉ねぎは、非常に甘みが強いのが特徴で、サラダなどに使いやすい、福岡にいる頃にも、そのおいしさの評判は耳にしたことがあります。

イタリア料理でも、オニオンスープやドレッシング、ソースなどの具材として、いろいろな役割をこなす万能の食材として利用しています。

今回の撮影の料理は、まだメニュー化していませんが、冬には、平戸産玉ねぎのメニューとして、出していきたいと思っています。



ホテル蘭風 アッズーロ シェフ
小川 浩司さん
Gyona Hiroshi
◎宝龜町 (38)

調理師専門学校で料理を学び、福岡市内のイタリア料理店に勤務。ハワイや韓国、中国など海外勤務も経験。5月にUターンし、地元で食料店を運営中。



Interview

末吉 美智男 まちづくりボランティア
**若者が夢と明るい希望を
 持てるまちにしたい**

今、自分たちの活動は、未来への橋渡しし、土台づくりだと考えています。

一緒に若者が残るふるさとにしよう

紐差町で七夕用の笹を見ている人がいます。末吉美智男さんです。紐差町に生まれ、東京で建築の仕事をし、30歳の時に帰郷しました。戻ったふるさとには、にぎやかな都会暮らしの後では、寂しいものでした。そんな寂しさを感じてたころ、何かの祭りの時だったか「未来」と題した中学生たちの絵に、数点、お墓や老人が描かれていたことが、忘れられません。この土地には夢と明るい希望が必要だ、と深く強く思った瞬間です。何か始めなければ変わらない、と仲間と話し、さまざまな活



生涯学習実践人
末吉 美智男さん
 ◎紐差町 (53)
 (有)末吉組代表取締役、紐差まちづくりに関する研究会会長、平戸市生涯学習推進委員。
 趣味は、ソフトボール、そしてその練習後のビールが楽しみ。

動を手がけ、今は、7月18日に開催する「ひもさし七夕祭り」の準備を仲間と一緒にしています。ぜひ、みなさん、一度遊びにきてください。今の活動は、地域の未来への橋渡し、土台作りと思う。まちづくりは難しいけれど、地区の人たちの協力があり、一緒に踏ん張る仲間がいます。年を取ったとき「じいちゃんのおかげで、若者も子どももおる元気なまちの残つとると」と言われるように、何年かかっても途中で投げ出さず、がんばっていききたい、と熱っぽく語ってくれました。



市無形民俗文化財
生月勇魚捕唄

Vol.52

いさな とりうた
生月勇魚捕唄

生月島の壱部浦は江戸時代、日本最大の鯨組・益富組の本拠地として栄えました。捕鯨のシーズンは冬から春にかけてですが、組出し(操業開始)、正月組上がり(操業終了)には、鉦打ちや鼻切りを行う「羽指」という鯨船の指揮官たちが、締め太鼓と唄に合わせて円を描いて踊りました。これが「羽指踊り」ですが、天保3(1832)年に制作された捕鯨絵巻「勇魚取絵詞」にも、その様子が描かれています。



▲羽指踊り(『勇魚取絵詞』白石円樹氏蔵)

勇魚捕唄は、羽指踊りの音曲のみが伝わったもので、一番から七番までの唄と、大漁唄、尺八節、つもりわけ唄、さかな唄、羽指踊り唄などで構成されます。西海各地の旧捕鯨地には同様に鯨唄が伝わっていて、それぞれリズムが異なっていますが、たとえば「納屋のロクロに綱繰りかけて、大背美巻くのにや暇もなや」など、似通った文句も見られ、鯨組や従業員の移動によって伝播した可能性があります。

生月島での捕鯨が終わった明治30年代以降、勇魚捕唄は平戸瀬戸の銃殺捕鯨などに従事した壱部浦の人たちが継承してきましたが、昭和40(1965)年に保存会が設立され、同53(1978)年に旧生月町で文化財に指定されました。正月の「初打ち」や奉納相撲の土俵祝いのほか、婚礼・家建てなどの祝事で披露されています。近年は児童生徒への継承活動にも力を入れています。

締め太鼓の早いテンポの連打と、野太い声で口説かれる唄は、まさに鯨に向かう時の闘争精神を再現したかのように勇壮なもので、日本国内の代表的な鯨唄として高い評価を受け、ポルトガルや東京、三重、大阪などで多くの公演を行っています。



▲その勇壮さから、さまざまなイベントで公演を行っている

文化財DATA

- 名称 生月勇魚捕唄
- 種別 市指定無形民俗文化財
- 所在地 生月町内



▲勇魚捕唄は毎年白山・住吉奉納相撲の土俵払いの場で披露される



むらい まさし ここみ のぶえ
村井 政嗣さん・心美ちゃん・順恵さん
(田平町・H21.7.22生)

- 呼び方 「ここみ」
 - 好きな遊び 「時計の電池を外す」
 - 興味を持ち始めたこと 「お風呂で水遊び」
 - 天使のしぐさ 「指でものを触るしぐさ」
- 「ずくずく元気に育ってね！」

昨年7月、我が家に待望の赤ちゃんが生まれ、3人家族になりました。産まれてからの1ヶ月間は、夜泣きに悩まされ、落ち着いたと思ったら、今度は、人見知りするようになるなど悩みが尽きません。誰もが経験する悩みなのかもしれませんが、いざ、身に起こると大変ですね。もうすぐ1歳の誕生日を迎えます。今では、お座りしてひとり遊びや大人のまねもします。そんな成長していく姿を見ると、親になった実感が湧いてきます。これからも、元気にずくずく育ってくれることを願っています。



まつなが かつゆき こう みほ
松永 勝行さん・恋海ちゃん・美穂さん
(田助町・H21.7.20生)

- 呼び方 「こうちゃん」
 - 好きな遊び 「歌に合わせて踊る」
 - 興味を持ち始めたこと 「時代劇の再放送」
 - 天使のしぐさ 「寝相が悪いところ」
- 「いつも可愛い笑顔をありがとう」

妊娠当初は、出産に怖いというイメージもなく、また母親になるという実感もあまり湧きませんでした。娘が産まれ、子ども中心の生活になっていくことで親になるという実感が強くなった気がします。子育てでは、夫の実家が近くなので、夫のお母さんに手伝ってもらったりしています。近くに頼れる人がいることで、育児ストレスもなく、子育てできているように感じます。娘には、みんなに愛され、男の子に負けにくいくらい元気に育ってほしいです。

募集しています

大募集！「まちのひとびと」へあなたも投稿しませんか？

「クラブ紹介」

スポーツ団体や芸能団体など、平戸のまちで活躍するさまざまな団体を紹介します。私たちの活動を紹介して欲しい、など掲載を希望する団体は下記までご連絡ください。

「なかよしおやこフォト」

発行月に誕生日を迎える6歳まで(未就学児に限る)のお子さんとそのご両親、またはどちらか一方を募集します。掲載は、先着2組の家族まで。申込期限は、発行月前の15日です。掲載のご予約は、お気軽に、お早め。
○応募方法 写真に名前・住所・電話番号・メッセージ、家族紹介文を添えて郵便、またはEメールにてご投稿ください。
※写真は返却しません。ご投稿いただいた作品は必ずしも掲載とは限りませんのでご了承ください。

あて先 〒859-5192 平戸市岩の上町1508番地3 市長公室秘書広報班 E-Mail kouhou@city.hirado.lg.jp

Town's People CLOSE UP!

まちのひとびと

Club Introduction

クラブ紹介

「中津良剣正会」

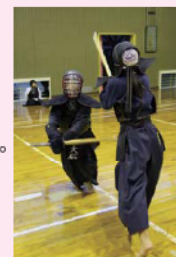
いっけんしんしょう
「一剣心正！剣道を通じて正しい心を養っています」



中津良剣正会は、昭和57年に発足し、今年で28年目を迎えます。現在、小学生8人と中学生1人の計9人の少人数ですが、学年に関係なく仲良く活動しています。

練習では、基本稽古と試合稽古、指導してもらっている先生への掛け稽古を行い、剣道を通じて「お互いを助け合う、支え合う」という気持ちと言葉遣いや挨拶、防具の整理整頓の大切さなど、週2回の練習に励む中で心と技を鍛えています。その成果もあり、5月に行われた第34回金子政光杯では、市内から46人が参加した中で、同会の大石隆一郎くんが優勝、針尾文仁くんが準優勝しました。現在、剣道に興味のある児童を募集しています。

子どもと一緒に剣道を始めてみようかなと考えているお父さん、お母さんも大歓迎です。一度、体育館へ稽古を見に来てください。



活動DATA

活動日/毎週木・土曜日
午後6時30分～午後8時30分
活動会場/中津良小学校体育館
対象者/南部地区の小・中学生
連絡先/代表宅☎27-0473
部員数/9人
参加費/10,000円(年額)
代表/里美 保規さん(下中津良町)

「エアリーズ」

「ソフトボールを愛して止まないメンバーが集まっています」



エアリーズは、発足14年目のソフトボールクラブです。練習では、基本の動きができないと肝心な時にミスしてしまうため、ノックでのゴロ捕球に力を入れています。地味な練習ではありますが、基礎練習を大事にしています。5月に出場した春季壮年スローピッチ長崎県大会では、クラブ創設以来初めて優勝を勝ち取ることができました。今までは、あと一歩での敗戦が多かったこともあり、この優勝で大きな自信にもなりました。これから、ライフントリー杯や県民体育祭予選も始まります。優勝で掴んだ自信を胸に、これからもメンバー丸となって戦っていきたく練習に励んでいます。現在、一緒にソフトボールを楽しむ仲間を募集しています。ソフトボールがうまくなりたくない人や練習好きな人、一緒に白球を追いかけ汗を流しませんか。ご連絡をお待ちしています。



活動DATA

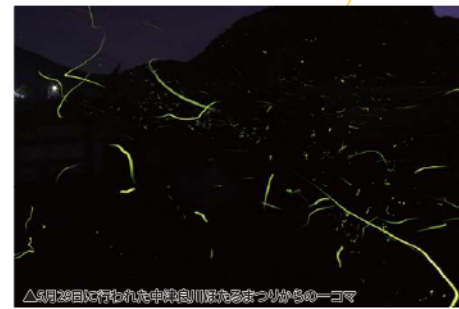
活動日/毎週月・木曜日
午後6時30分～午後8時
活動会場/多目的グラウンド
対象者/40歳以上の南部在住の男性
連絡先/事務局☎090-8763-9978
部員数/20人
参加費/10,000円(年額)
代表/本山 俊次郎さん(堤町)

市民の声

Citizen's Voices

このコーナーは、広報ひらどの読者のみなさんからの声を伝えるページです。広報ひらどへの感想、平戸市への思い、身近な出来事など、たくさんのお声をお寄せください。

今回の応募総数は、12通でした。



△5月22日に行われた中興創刊記念祭の様子（ひらど）

● 今月上旬に子どもの修学旅行がありました。九州を離れ、ちょっと都会に足を踏み入れ、初めての地で初めての体験。相当楽しかったようです。いつもはそんなに会話が多いとは言えませんが、どこがどうだった、何々が楽しかった、驚いたなどと親子の会話のほんの少しだけでも、広がった。そう思えるひとときでした。

(もみじ 37歳女性)

● 前から気になっていたのですが、改める気配がみられませんで、「暮らしのカレンダー」に一言。

「カレンダー」には、その月の行事を書き込んだりするので、月初めから月終わりまで、ちゃんと見通せるよう一面になっていないと意味がなされないのではないのでしょうか？

● 再考をお願いいたします。今の「暮らしのカレンダー」は、即くすぐかご行きです。

(行事の多い年寄り 61歳男性)

● ご指摘の「暮らしのカレンダー」を今月号からA4版からA3版に変更しています。今後とも市民のみなさんに役立つ広報づくりを心掛けていきますので、ご支援をよろしくお願ひします。

(広報編集室より)

● 5月の3日から5日であった平戸の渡海人祭りにいきました。天気も

● 良く子どもたちの魚のつかみどりを見たりとても楽しく過ごせました。帰りにいろいろ買って帰りました。中でも、「しいたけの炊き込みごはんの具」が一番おいしかったので、次の日も買いに行きましたが、売り切れでありませんでした。聞くところにはどの店にも売っていないとのことでした。

● ぜひ、平戸でも「しいたけの炊き込みごはんの具」を出して欲しいです。また、しいたけの具の特集もやって欲しいです。よろしくお願ひします。

(IK 28歳女性)

● 子どもが産まれてから今まで気付かなかった事を発見する機会が増えました。例えば、トイレに設置されているおむつ交換台。検診でいっている施設を利用しますが、設置されていない所があったりします。手を洗いたくても子どもを抱っこしたままでは、無理があります。

● 少しでも良いので子育てママにやさしい「平戸市」であってほしいなと思います。

(新米かあちゃん 27歳女性)

● さまざまな話題や市内のいろいろな情報がギョギョッと詰まった「広報ひらど」を毎月楽しみに読んでいます。これからも役立つ情報やため

● なる情報満載の読む人に元気を与えてくれる「広報ひらど」でいてください。

(アズキ 25歳男性)

● まちで緑色の服を着たヒーローみたいな人を見ました。「なぜ、緑色の服を着ているんだろう」と疑問に思い、いろいろ考えてみて「きゅうりマン」、「ピーマンマン」、「ヘチママン」など考えてみました。

● そうして、その緑のヒーローみたいな人の前を通ると、「こぼろもち」と胸の辺りに書いてあるではありませんか！私は、思わず笑ってしまいました。父に話してみると、それは「ひらどしマンだよ」と言いました。

● それから、大きなカブトムシがあるトイレの所に赤のヒーローがいるのを見かけました。車の中だったので、わかりませんでした。緑の、ほかにも仲間がいると思います。緑の、ほかにもちマンは、会った人や車で通っている人に「こんにちば」とあいさつをしてくれたり手を振っていました。地域活性化のためにがんばっているのと知り、すぐくえらいと思います。これからもがんばってほしいです。

(匿名希望)

● ※このほか、6通のお便りがあります。

PRESENTS

読者プレゼントコーナー

「アイガモ農法のコシヒカリ米 3kg」を10名様にプレゼント!

初夏になると、岩の上町の鞍掛山のふもとで、かわいいアイガモが田んぼを泳ぎ回る姿を見ることが出来ます。このアイガモ農法に、15年前から取り組んでいる松尾輝男さん。きっかけは、自分の田んぼの近くに住宅ができたことから、環境のことを考えて農薬を使わない米作りとして、試行錯誤しながら取り組んだそうです。この農法は、アイガモが害虫と雑草を食べる習性を利用し、農薬を使用せずに安心でおいしい米を作ることができます。松尾さんは、「アイガモ米は、非常に手間が掛かりますが、びかびかと光って甘みがあり、冷ご飯でもおいしい米ができます」と自信を持って語りました。今回、このアイガモ米(3kg)を10人にプレゼントします。ぜひこの機会に、丹精込めて作ったアイガモ米を味わってみませんか。

◎プレゼント品についてのお問い合わせ

松尾 輝男 (58)
〒859-5113 平戸市岩の上町187番地4
TEL 090-4348-6623 FAX 22-5519

※プレゼントは、事業所などから提供をいただいています。

◎あて先

〒859-5192 平戸市岩の上町1508番地3
市長公室秘書広報班
「市民の声&読者プレゼントコーナー」係
▼F A X 22-2419

▼E-Mail kouhou@city.hirado.lg.jp

※市ホームページからも投稿することができます。

※個人情報の取り扱いについては、「平戸市個人情報保護条例」に基づき適正に行います。なお、プレゼント発送のために個人情報を商品取り扱い事業者に提供いたしますのであらかじめご了承ください。

アイガモ農法で作る 無農薬でおいしい コシヒカリ米



※プレゼントの受け渡しは、収穫時期の9月下旬ごろになります。

市民のみなさんからの おたよりお待ちしております。

郵便、FAX、E-Mailで、氏名(ふりがな)、年齢、性別、住所、電話番号、ペンネームまたはイニシャルを記入の上、広報ひらどを読んで感想や取り上げてほしい話題や記事、平戸市への思い、あなたの身近な出来事などを書いてご応募ください。

お便りをくださった人の中から抽選で10名様に上記商品をプレゼント。応募締切は7月23日(金)当日消印有効です。当選の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。

TOPICS

訓練の成果を發揮し、全国消防救助技術大会出場を決める!

5月28日、長崎県消防学校(大村市)で、「第27回長崎県消防救助技術指導大会」が開催されました。市消防本部から柳本元氣さん、石田光夫さん、平野正博さんの3人で出場した「ほふく救出」の部で、西山忠幸さん、角田洋一さんの2人で出場した「ロープ応用登はん」の部で、それぞれ県知事賞に輝きました。

柳本さんは、「全国1位を目指しがんばります」と意気込みを話してくれました。8月27日に京都市で行われる「第39回全国消防救助技術大会」に県代表として出場します。





**国民健康保険税の税率が
変わります**
国民健康保険税は、医療を支える大切な財源です。決められた期日までにきちんと納めましょう。

国民健康保険税は、医療を支える大切な財源です。決められた期日までにきちんと納めましょう。

お知らせ
国民健康保険税の税率が
変わります

平成22年度の国民健康保険税の税率が、次のように改正されましたのでお知らせします。

医療給付費分の税率は、昨年度まで合併後急激に負担が増えないように、旧市町村区域ごとに税率を設定する「不均一課税」を適用していましたが、今年度から市町村合併の協定事項に基づき「均一課税」を適用しました。税率の設定については、基金を活用しながら調整を行い、市内全域の税率を統一しました。

国民健康保険税は、医療を支える大切な財源です。決められた期日までにきちんと納めましょう。

○医療給付費分

区分	平成22年度	平成21年度				増減比較			
	平戸市	旧平戸市区域	旧生月町区域	旧田平町区域	旧大島村区域	旧平戸市区域	旧生月町区域	旧田平町区域	旧大島村区域
所得割率(※1)	7.5%	7.9%	7.5%	6.9%	△0.4%	-	0.6%		
資産割率(※2)	7.4%	7.4%	12.9%	15.2%	-	△5.5%	△7.8%		
均等割額(※3)	20,900円	19,700円				1,200円			
平等割額(※4)	18,600円	17,900円				700円			
課税限度額	500,000円	470,000円				30,000円			

○後期高齢者支援金分

区分	平成22年度	平成21年度	増減比較
	所得割率(※1)	2.8%	2.8%
資産割率(※2)	2.6%	2.6%	-
均等割額(※3)	7,100円	7,100円	-
平等割額(※4)	6,100円	6,100円	-
課税限度額	130,000円	120,000円	10,000円

○介護納付金分(※5)

区分	平成22年度	平成21年度	増減比較
	所得割率(※1)	1.8%	1.8%
資産割率(※2)	2.0%	2.0%	-
均等割額(※3)	7,100円	7,100円	-
平等割額(※4)	4,200円	4,200円	-
課税限度額	100,000円	100,000円	-

※1 所得割率は、昨年1年間(平成21年1月～12月)の所得に対して計算される割合です。
 ※2 資産割率は、固定資産税(都市計画税は除く。)に対して計算される割合です。
 ※3 均等割額は、国民健康保険に加入している1人当たりの金額です。
 ※4 平等割額は、国民健康保険に加入している1世帯当たりの金額です。
 ※5 介護納付金分は、40歳から64歳の介護保険第2号被保険者に該当する人のみ課税されます。

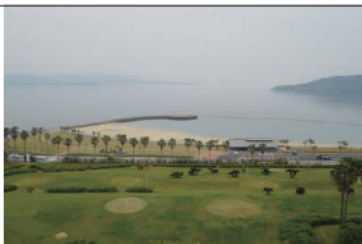
Topics

千里ヶ浜鄭成功記念公園落成オープンについて

千里ヶ浜海水浴場の施設整備事業が国土保全と周辺環境との調和を図り海岸利用の増進のため、平成8年度に着工し本年7月に完了することとなりました。

新たに、千里ヶ浜鄭成功記念公園として7月19日(月)の海の日に落成オープンします。癒しの場として家族連れでご利用ください。

お問い合わせ 都市計画課まちづくり班 ☎内線2281



◎市役所各課へは代表番号(☎0950-22-4111)からお返しします

お知らせ
INFORMATION

国勢調査を実施します

国勢調査平戸市実施本部
(企画課情報統計班内)
☎内線2286

10月1日に実施される国勢調査の内容についてお知らせします。みなさんの調査へのご協力をお願いします。

Q 調査の対象は?

A 国勢調査は、日本に住んでいるすべての人が対象となります。その人が3ヶ月以上住んでいるか住むことになっている場所で、世帯ごとに調査を行います。また、日本にふだん住んでいる外国人も調査の対象となります。



▶6月1日、平成22年国勢調査平戸市実施本部を市役所庁舎内へ設置しました。この本部は、市民のみなさんからのお問い合わせなどに対応し、調査事務をスムーズに行うことを目的に設置するものです。

Q 調査の方法は?

A 調査は、国勢調査員が、9月下旬から各世帯を訪問し調査票を配布します。調査表での記入項目は下記にある世帯員に関する14の項目と世帯に関する4つの項目に分かれています。

回収方法については、従来の調査員が直接調査票を回収する方法から、調査票を封筒に入れ、封をした上で調査員に渡す方法と封をした調査票を市役所に直接郵送する方法を今回から選択できるようになりました。

【調査の内容】

■世帯員に関する(14項目)
 ①氏名および男女の別、②世帯主との続柄、③出生の年月、④配偶者の有無、⑤国籍、⑥現在の場所に住んでいる期間、⑦5年前の住所、⑧教育、⑨就業状態(9月24日から30日までの1週間に仕事

日本を計る Sensus 2010



調査結果については、次のように活用されています。

■世帯に関する事項(4項目)
 ①世帯員数、②住居の種類、③住宅の建て方、④住宅の床面積の合計(延べ面積)
 国や県、市における都市計画などの計画や経済政策、福祉施策、雇用対策、防災対策、生活環境の整備など各種行政施策の基礎資料として利用されます。

▼将来人口の推計など行政の基礎資料や教育への利用
 将来人口の推計、出生率などの人口分析、地理学、社会学、経済学などの学術研究のほか、小・中学校などの教育用資料として利用されます。

▼法令に基づく利用
 県や市町村議会の議員定数の決定や地方交付税の算定基準として国勢調査票に記入された内容をほかに漏らしたり、調査票を統計作成の目的以外に使用したりすることは、法令により固く禁じられていますので、みなさん

のご協力をお願いします。

Topics

口蹄疫対策を実施しています!

平戸市では、口蹄疫侵入防止のため、平戸大橋および公共施設での消毒による防疫措置を実施するとともに、畜産農家に対する経済的支援を実施しています。

主な取り組みとしては、①平戸大橋および公共施設での消毒作業、②畜産農家への消石灰の配布、③せり市延期に係る飼料費の支援、④せり市延期に係る子牛の導入支援などです。

お問い合わせ 農林課畜産班 ☎内線2256



◎市役所各課へは代表番号(☎0950-22-4111)からお返しします



お知らせ

INFORMATION

館浦競漕船大会2010を
開催します

○生月支所産業建設課
☎内線4135

生月の夏の風物詩。伝統的な木造船で速さを競う「館浦競漕船大会2010」を開催します。

海の恩恵に感謝すると共に水産の町の伝統と触れ合う大会です。

○とき 7月19日(祝)・月 午前9時開会 ※小雨決行、荒天中止。

○ところ 館浦宮ノ下広場・館浦港内一円

○内容

▼海上イベント 一般・中学生・女性・地区対抗のクラスごとに行う競り船競技があります。

▼陸上イベント 午前と午後の2回、魚のつかみ獲りがあります。対象者は、園児から中学生までです。

長寿保険課からのお知らせ

☎長寿保険課国保年金班
☎内線25900・25993

国民健康保険、後期高齢者医療制度の保険証を送ります。

現在お使いの国民健康保険被保険者証、後期高齢者医療制度被保険者証(保険証)の有効期限は、7月31日(土)までです。

新しい保険証を7月下旬に郵送します。8月になっても保険証が届かない場合は、または保険証の記載事項に誤りがある場合は、長寿保険課国保年金班までご連絡ください。

※有効期限切れの保険証は、長寿保険課国保年金班、または各支所市民協働課各出張所にお返しください。



▲郵送される国民健康保険被保険者証の見た目は、平成22年度の色の色は、桃色です。

▼郵送される後期高齢者医療被保険者証の見た目は、平成22年度の色の色は、水色です。

国保被保険者で入院している人は更新を
忘れずに!

次の要件を満たす国民健康保険被保険者は、認定を受ける入院時に医療機関窓口での自己負担限度額(保険適用分)が限度額までとなり、また食事代についても減額されます。

認定を受けたい人は、印かんを持参し、長寿保険課国保年金班、または各支所市民協働課、各出張所で申請してください。現在発行している認定証の有効期限は7月31日までです。8月1日以降も認定を

受けたい場合は、改めて申請する必要があります。

○適用要件 世帯内のすべての国民健康保険被保険者が、平成22年度住民税を課税されていないこと

※課税世帯でも70歳未満の人は、限度額認定のみ受けられます。

国民年金保険料の免除申請制度をご存知ですか?

国民年金には、経済的な理由などで納付が困難な場合に、申請により保険料の納付が免除される制度があります。

平成22年度の免除申請受付は7月から始まります。

※平成21年度分(平成21年7月分)平成22年6月分保険料の免除申請は7月31日までです。

○免除の種類 所得により、全額免除、4分の3免除、半額免除、4分の1免除の4種類があります。

○申請方法 長寿保険課国保年金班・各支所市民協働課・各出張所に備え付けの申請書に必要事項を記入の上、関係書類を備えて申請してください。

○関係書類 次のものを添付してください。

▼退職(失業者) 退職(失業)したことを確認できる書類(雇用保険受給資格者証など)

▼学生 在学証明書(申請年の4月以降発行分)、または学生証の写し

市営海水浴場がオープンします

☎観光物産振興課観光振興班
☎内線2272

夏休みも、もう間近。海水浴シーズンの到来です。次のとおり、市営海水浴場を開きます。みなさんご利用ください。

○早崎・御崎浦海水浴場(生月町)

・開設期間 7月21日(水)～8月15日(日)

※早崎海水浴場は、8月31日まで。

○荒崎海水浴場(古江町)

・開設期間 7月17日(土)～8月15日(日)

○一六海水浴場(田平町)

・開設期間 7月15日(木)～8月13日(金)

○大根坂白浜海水浴場(大島村)

・開設期間 7月17日(土)～8月15日(日)

夏の交通安全県民運動について

☎市民課環境交通班
☎内線2527

7月12日(月)から21日(水)までの10日間、「夏の交通安全県民運動」が実施されます。みなさん一人ひとりが交通ルールを守り、子どもや高齢者に優しい交通環境づくりに取り組みましょう。

○重点項目

- ・高齢者の交通事故防止
- ・すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ・飲酒運転の根絶

▼平成22年度各種市民活動支援事業採択一覧

事業名	事業名	団体名	交付額(円)
やらんば市民活動モデル事業(委託料)	ふるさと資源発信事業	平戸昔話研究会	1,000,000
	食育ワークショップ	平戸食育ワークショップチーム	455,000
	放課後児童健全育成(学童保育)事業	生月小学校区の子どもの会を支援する会	900,000
	商店街レボリューション事業	平戸商工会議所青年部	1,000,000
市民力アップ支援事業	高島アイランドツーリズム	平戸の自然・文化・歴史研究会	747,000
	パソコン等購入事業	田平町身体障害者協会ボランティアふれあい	78,000
地域コミュニティ活動推進事業(平戸地区)	第9回水ヶ津千灯籠春まつり	水ヶ津千灯籠春まつり実行委員会	467,000
	「風の子あそびや とっぴんしゃん」中部公演	中部地区子ども劇場実行委員会	282,000
	傾聴によるボランティア活動の推進および拡大	平戸あゆみの会	157,000
	はまんどらSUNSET2010～だりもかりもつんのじきないよ～	度島フェスティバル実行委員会	600,000
地域コミュニティ活動推進事業(生月地区)	子どもたちに夢を!!たくましく豊かな創造性を育もう	生月自然の会	278,000
	館で創る加工品開発事業	さつき会若葉グループ	645,000
	御崎区まちづくり再生事業	御崎区	213,000
	みさぎの芋をブランド化しよう!!	みさぎの芋をブランド化しよう会	420,000
地域コミュニティ活動推進事業(田平地区)	地元食材で生き生きふれあい給食事業	ひまわり会	140,000
	「風の子あそびや とっぴんしゃん」公演	たびら子ども劇場実行委員会	298,000
	特産品開発事業	シモン芋の会	284,000
地域コミュニティ活動推進事業(大島地区)	釜田川河川公園プロジェクト	釜田川クリーン倶楽部	519,000
	生き活きまちづくり事業	平戸市商工女性部大島支部	340,000

Topics

九州電力株式会社からツツジの贈呈を受けました。
6月11日、九州電力株式会社の宮崎愛一郎平戸営業所長ほか2人のみなさんが、市長室を訪れ、黒田市長にヒラドツツジの苗1,500本を贈呈しました。同社からは、10年程前から毎年ツツジの苗をいただいております。市内の小中学校や福祉施設、花いっぱい運動活動団体などに配布をしています。今回は14施設、6団体への配布を行い、地域の花とみどりにあふれるまちづくりのために、活用させていただきます。



◎市役所各課へは代表番号(☎0950-22-4111)からお返しします

Topics

第10回長崎県障害者スポーツ大会が開催されました
5月30日、かきどまり陸上競技場(長崎市)をメイン会場に「第10回長崎県障害者スポーツ大会」が開催されました。市内から36人の選手が参加し好成績を収めました。その中で、フライングディスク競技で1位となった、田川忠一さん(田平町)が、10月に千葉県で開催される「第10回全国障害者スポーツ大会」の県代表選手として推薦を受けました。



◎市役所各課へは代表番号(☎0950-22-4111)からお返しします



お知らせ
INFORMATION

メジロの捕獲・飼養について

園農林課農林整備班
☎内線22663

【捕獲許可】メジロの捕獲
メジロの捕獲には、捕獲許可が必要で
す。野生の鳥や獣を捕まえて飼うことは
原則として禁じられていますが、メジロ
の愛が目的に限り、捕獲が認められて
います。無許可で捕獲を行うと、法律で
罰せられますので、必ず捕獲許可申請を
行ってください。

- ただし、過去5年以内に愛がん飼養の
ための捕獲許可を受けたことがある人は
捕獲できません。
- 捕獲対象鳥獣 メジロ(1世帯に1羽)
- 捕獲許可期間 7月1日(木)～平成
23年2月28日(月)
- 捕獲の方法 とりもち、落とししかこ
- 捕獲許可区域 市内全域(鳥獣保護区、
休猟区、自然公園、自然休養林、風致
地区などを除く)
- 申請窓口 農林課または各支所産業建
設課

【飼養登録】メジロ・ホオジロを飼ってい
る人
※毎年、農林課または各支所産業建設課
で登録の更新申請が必要です。
登録 期間内に鳥メジロ・ホオジロ
と鳥獣飼養登録票、印かん、登録手数料3,
400円をご持参ください。

「食育ワークショップ」参加者
を募集します

園保健センター健康づくり推進班
☎内線37663

食育ワークショップは、食の大切さを
再確認する体験型の食育講座です。
生産者から直接話を聞き、料理人と一
緒にその食材を使い調理をして味わい、
環境アドバイザーと共に残菜を土にかえ
すまでをトータルして体験できます。

- とき 7月3日(土)
- ところ 中部ふれあいセンター
- 対象 どなたでも
- 参加費 500円(未就学児無料)
- 募集人数 20名
- 申し込み 8月7日(土)
- ところ 田平町民センター
- 対象 どなたでも
- 参加費 500円
- 募集人数 20名
- 申し込み 8月28日(土)
- ところ 薄香越公会堂
- 対象 どなたでも
- 参加費 300円

※第3回は、晴天の場合、野菜の収穫
を行いますので、畑仕事ができる服
装、靴でご参加ください。
※毎回、午前10時から正午まで2時間
行います。小学生以下の子どもと参
加の場合保護者同伴でお願いします。
○募集人員 15人(先着順)

お詫びと訂正

園市長室秘書広報班
☎内線2322

広報ひらど「6月号2ページの「考え
よう食の大切さについて」と14ページの
「平成22年春の叙勲、大臣表彰など受賞
おめでとうございませう」に誤りがありま
した。

- 2ページ(誤) 濱崎 悠心くん
正 濱崎 悠臣くん
- 誤 畑中 相愛ちゃん
正 畑中 想愛ちゃん

14ページ 旭日小章章稲澤憲二さん
誤 「昭和57年から10年間に
旧田平町長として」
正 「昭和57年から16年間に
旧田平町長として」
ここに訂正してお詫び申し上げます。

募集

シラライフひらひら
お知らせ

園・園シラライフひら
☎23,8351

屋外プールオープン情報

【持参するもの】箸・コップ・皿・三角巾・
エプロン・ハンカチ
※各回、お申し込み可能です。
○申込方法 参加を希望する人は、電話
またはFAXで氏名、住所、電話番号
お子さんの氏名、年齢を明記の上、お
申し込みください。
☎28,1000
FAX 28,0001

公営住宅の入居者を募集します

園・園都市計画課総務住宅班
☎内線2284

入居を希望する人は、申込書に添付書
類を添えて、都市計画課、または各支所
産業建設課にお申し込みください。

- 募集人数 20戸
- ①平戸地区 7戸 ②生月地区 6戸
- ③田平地区 6戸 ④大島地区 1戸
- 申込期限 7月12日(月)
- ※郵送でも受け付けます。(必着)
- 申込資格 原則として、次のすべての
要件を満たしていることが必要です。
- ①収入が公営住宅法施行令に定められ
た基準内であること
- ②住宅に困っていること
- ③地方税などの滞納がないこと
- ④特定公共賃貸住宅については、同居
または同居しようとする親族がある
こと

○添付書類
①世帯全員の源泉徴収票または所得証
明書

流水プールやウォータースライダーな
どを楽しめる屋外プールをオープンしま
す。

○開設期間 7月1日(木)～9月15日
(水)
※7月3日(土)・4日(日)の両日は、
ウォータースライダーを無料で開放
します。夏休み期間は無休で開園し
ます。

「アルバイト募集」
○勤務内容 プールの監視・清掃
○勤務資格 18歳以上(高校生不可)
○勤務期間 夏休み期間中および7月の
土曜と日曜
○勤務条件 1日6時間(週29時間)・週
休2日・時給700円
※土・日曜、お盆に出動できる人

【スイミングスクール受講生募集】
○とき 7月21日(水)～28日(水)の
7日間(25日(日)を除く)午前11時～
正午
○対象者 小学生
○料金 3,000円
○対象 18歳以上の男女
○曜日 毎週火・水・木曜日
○時間
▼昼の部
①午前11時～正午
②午後2時～午後3時
▼夜の部
午後7時10分～午後8時10分

②納税証明書
③住民票謄本
○選考方法 募集人数を超えた住宅につ
いては、抽選により選考します。
なお、抽選会は、7月下旬に開催予定で
※抽選会の開催については、該当者に後
日通知します。
【注意】入居決定後に入居を辞退すること
がないよう、事前に十分検討したうえ
でお申し込みください。

南平戸海と山のサバイバル塾
の参加者募集!

園・園企画課政策企画班
☎内線2335

- 対象 小・中学生30人(各回)
- とき
①第1回目 7月25日(日)～27日(火)
②第2回目 8月10日(火)～12日(木)
③第3回目 8月23日(月)～25日(水)
- 内容 高島を中心とした平戸島南部
および地域のみなさんと交流。(宿泊
は民泊および旧校舎泊)
- 集合場所 宮の浦バス停・午後1時集
合。
- 参加費 1万1,000円
中学生 9,000円
小学生
- 募集締切 各実施の初日の1週間前ま
で。
- 申込方法 企画課政策企画班へ電話で
お申し込みください。

任意整理・過払金返還請求! 相談無料 秘密厳守

消費性金融等と約10年以上の取引がある方・消費性金融等の借金を完済した方は

西九州総合法律事務所 佐賀県弁護士会所属 弁護士 福田 大志

完済した方は自己負担金ゼロ!
取り戻した過払金の中から成功報酬をいただくのみです。
詳しくはお電話、またはブログをご覧ください。
http://fukuda-hiroshi.seesaa.net/

要電話予約 ☎0954-27-8056
受付/月～金 9:00～12:00 13:00～18:00
佐賀県武雄市武雄町大字武雄56850-26

秋の婚礼予約 受付中 Seaside Wedding

平戸海上ホテル
〒859-6102 長崎県平戸市大久保町2231-3
TEL/0950-22-3800 http://hiradokaijyohotel.co.jp

◎市役所各課へは代表番号(☎0950-22-4111)からお返しします

氏名	年齢	性別	出身地	職業
松尾年徳	83歳	男	三郎	職人町
山口シズカ	50歳	女	明美	下中野
福神屋キミ	71歳	女	キミ	田助浦
【平戸地区】	78歳	女	キミ	田助浦

氏名	年齢	性別	出身地	職業
田中琥太郎	拓磨	男	西神浦	
大浦まゆり	幸一	女	的山	
柳田紗蘭	竜二	女	大根坂	
高松涼	久志	女	的山浦	
【大島地区】				

氏名	年齢	性別	出身地	職業
山下祐之介	七恵	女	下里	
小北つぐみ	一輝	男	田代	
【田平地区】				

元氣な誕生
お祈りします

氏名	年齢	性別	出身地	職業
木田佳伸	直仁	男	木引町	
栗原健太	剛	男	度島中部	
土田真白	一球	男	下大垣	
吉川彩花	大喜	女	上大垣	
森中あ	崇	男	川内在	
田中彩	義博	男	船越	
西田大誠	誠	男	大石脇	
鳥山大誠	誠	男	鮎川	
畑原迅	敦	男	田の浦	
【平戸地区】				

氏名	年齢	性別	出身地	職業
立石純也	19歳	男	福崎	
塚本一雄	96歳	男	館浦屋敷	
末永邦治	81歳	男	浦南	
山下好俊	50歳	男	浦北	
浦川哲郎	76歳	男	館浦浜	
久保哲郎	96歳	男	館浦浜	
谷本憲司	46歳	男	山田	
金子ヨシ子	89歳	女	浦南	
演習澄枝	87歳	女	浦北	
大岡留一	92歳	男	志部	
木永ミサエ	82歳	女	御崎	
山崎アキ	96歳	女	館浦瀬見	
【平戸地区】				

氏名	年齢	性別	出身地	職業
富村シマ	97歳	女	飯良第2	
吉永祐吉	83歳	男	神上	
江川宗一	79歳	男	早福	
野村興	69歳	男	木ヶ津第1	
吉住梅子	84歳	女	前津吉浜	
満村秀雄	78歳	男	職人町	
宮本イク	70歳	男	大志々伎	
辻村ヤエ	82歳	女	飯良第2	
遠藤トメ	90歳	女	大川原	
谷山宣行	75歳	男	鮎川	
井上聡幸	85歳	男	職人町	
澤井ヨネ	98歳	女	野子	
出口ツギ子	70歳	女	木引	
岡部ヒサ子	78歳	女	白浜	
三池儀八	89歳	男	薄香浦	
瀬戸口ヒメ	87歳	女	獅子第4	
【大島地区】				

氏名	年齢	性別	出身地	職業
池田三空	78歳	男	的山	
眞浦時敏	87歳	男	西宇戸	
白石義盛	6/5	男	的山	
宮本サノ	6/9	男	小崎	
新木シモ	86歳	男	釜田	
黒瀬定	86歳	男	大久保	
吉本京枝	83歳	女	野田	
立石清	55歳	男	福崎	
浦田睦子	88歳	女	山内	
宮本マサエ	84歳	女	外目	
山口岩雄	88歳	男	大久保	
川久保八重子	83歳	女	坊田	
吉福和政	86歳	男	福崎	
【大島地区】				

■5月末までの火災救急件数
火災 11件 (12件)
救急 534件 (613件)

■5月末までの交通事故
件数 34件(32件)
死者 0名(0名)
負傷者 40名(37名)
(乗傷) 5名(軽傷) 35名
()内は昨年同月

■善意のともじり
篤志で、次の方からご寄付がありました(敬称略)。
■ひらどふれあい福祉基金へ
○大村市富の原 久浦 順治
○木引町 出口 勤



広告募集しています!

市の広報誌「広報ひろど」、生涯学習だより「まなぶくん」。市立病院広報「電んおとし子」の広告を募集しています。広告掲載に関するお問合せは、ケンホクプリントまで

KENHOKU PRINT
DESIGN & PRINTING

有限会社 ケンホクプリント
長崎県平戸市鏡川町1308
TEL 0950-22-3878
FAX 0950-26-0045

想いをかたちに...
故人と語り、自分を見つめ直す...
お墓は大切な家族の記念碑です。

墓石・記念碑・設計～施工

有限会社 松永石碑店

〒859-5704
長崎県平戸市市月町山田免2331
TEL 0950-53-2816

きでろ耳鼻咽喉科医院

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~13:00	○	○	○	○	○	○
15:00~19:00	○	○	○	○	○	○
休診日	日曜・祝日					

〒859-5113 平戸市木引町414番(きでろ薬局2階)
TEL.0950-23-8733 FAX.0950-23-8739

お使い道自由!! 「はやわざ」
けんみんのフリーローン!
保証人不要

※当商品は保証会社の審査がございます。詳しくは店頭説明書、チラシをご用意しております。
※各種ご預金、ご相談のご相談も承っております。

長崎県民信用組合 0120-0892-61

平戸支店 平戸市新町字新町90-3 http://www.kfp-kenmin.co.jp
※土日祝日もご相談をお受けしております。詳しくは電話、又は店頭窓口へお尋ね下さい。

介護支援専門員実務研修受講試験を実施します

介護支援専門員(ケアマネジャー)の試験を実施します。
※介護支援専門員になるためには、当試験合格後、実務研修を受ける必要があります。

○とき 10月24日(日)午前10時～

○ところ 佐世保地区(長崎国際大学)

○対象者 原則として、保健・医療・福祉分野で通算5年以上かつ従事日数900日以上の実務経験を有する人。
※詳細は「受験の手引」をご覧ください。

介護支援専門員実務研修受講試験を実施します

介護支援専門員実務研修センター
〒095-8466・8657

県立佐世保高等技術専門学校「二日体験入学」の参加者募集

幅広い職業の知識や技術を習得できる高等技術専門校に体験入学してみませんか。

○とき 7月21日(水)午前9時30分～午後2時40分

○ところ 県立佐世保高等技術専門学校(北松浦郡佐々町小浦免)

○内容 実習見学や体験実習など

○対象者 高校生など

○申込方法 高校生は、進路指導の先生を通じて、その他の人は、直接専門学校へお申し込みください。

平戸海上保安署からのお知らせ

巡視艇体験航海(平戸瀬戸)の体験航海の参加者を募集します。

○とき 7月24日(土)

・第1回 午前10時～
・第2回 午前11時～
・第3回 午後1時～
・第4回 午後2時～

高年齢者医療制度の地方公聴会を開催します

新たな高齢者医療制度のあり方について、みなさんの意見を反映できるように地方公聴会が開催されます。

○とき 8月2日(月)午後1時～

○ところ アクロス福岡イベントホール

○参加費 無料

○申込期限 7月19日(月)まで

参加希望者は、事前申請が必要です。

http://www.nagsaki-pref-shakyo.jp/cnetexam/

○申込期間 7月1日(木)～7月30日(金) ※当日消印有効

○その他 申込には、当試験の詳しい内容が掲載された「受験の手引」(500円)が必要です。

新規高卒者の積極的な採用

ハローワーク江迎では、来春高等学校卒業予定者の求人受付を6月20日から始めています。また、9月5日から順次応募・推薦が始まります。地域活性化、高卒生の就職促進のためにも積極的な採用の検討をお願いします。

なお、本年3月卒業の生徒で、まだ就職先が決まっていない生徒もいます。経営者みなさん、採用枠の検討を併せてお願いします。

募集人員 1人

○申込方法 巡視艇体験航海と同じ(1)日署長希望と記入してください。

各30分の4回

○集合場所 平戸海上保安署

○募集人数 80人(保護者を含む)

○申込方法 往信はがきに乗船希望時間住所、乗船希望者全員の名前、年齢および電話番号、返信はがきの表に代表者の住所、名前を記入の上、平戸海上保安署(平戸市出町1529・2)へお申し込みください。

○申込締切日 7月16日(金)必着

※小学生以下は保護者同伴

■1日海上保安署長

巡視艇体験航海(1回目)に合わせ1日海上保安署長として、行事に参加していただく、小学生(高学年)を募集します。